

令和3年度

# 事業実施報告書

社会福祉法人

仁 愛 会



## 経営理念

人は人として存在するだけで尊く  
真の福祉は人の命の尊さを知り  
個人の人権を心から敬愛する  
ところからはじまります

## 基本方針

- 1、にこやかな笑顔
- 2、さわやかな挨拶
- 3、きびんな行動

社会福祉法人 仁愛会



## 目 次

□社会福祉法人 仁愛会 ……………	1
（社会福祉法人 法人本部事業報告）	
□障がい者支援施設 一関ワークキャンパス ……………	9
（生活介護事業・就労継続支援B型事業・施設入所支援事業・短期入所事業）	
□仁愛会障がい者相談支援事業所……………	31
（指定一般相談支援事業・指定特定相談支援事業・ 指定障害児相談支援事業・一関市・平泉町障害者等相談支援事業）	
□障がい者支援施設 一関リハビリセンター ……………	37
（施設入所支援事業・生活介護事業・短期入所事業）	
□特別養護老人ホーム 一関ケアサポート ……………	61
（指定介護老人福祉施設・指定短期入所生活介護事業・指定介護予防短期入所生活介護事業）	
□仁愛会居宅介護支援事業所……………	83
□軽費老人ホーム ケアハウス 一関ロイヤルハウス……………	91
□一関デイサービスセンター……………	109



## 令和3年度

### 社会福祉法人仁愛会 法人本部 事業実施報告書

#### [理事会開催状況]

令和3年5月29日（第1回）新型コロナウイルス感染防止のため、決議の省略。

提案事項について、書面により理事全員（9名）から同意を得、監事全員（2名）から異議申出の無いことを確認した。

##### 提案事項

認 第1号	社会福祉法人仁愛会	令和2年度事業報告について
認 第2号	社会福祉法人仁愛会	令和2年度収支決算について
議案第1号	社会福祉法人仁愛会	就業規則の一部改正について
議案第2号	社会福祉法人仁愛会	給与規程の一部改正について
議案第3号	社会福祉法人仁愛会	次期評議員候補者の推薦について
議案第4号	社会福祉法人仁愛会	評議員選任・解任委員会の招集について
議案第5号	社会福祉法人仁愛会	次期理事候補者の推薦について
議案第6号	社会福祉法人仁愛会	次期監事候補者の推薦について
議案第7号	社会福祉法人仁愛会	定時評議員会の招集について

令和3年6月14日（第2回）新型コロナウイルス感染防止のため、決議の省略。

提案事項について、書面により理事全員（9名）から同意を得、監事全員（2名）から異議申出の無いことを確認した。

##### 提案事項

議案第1号	社会福祉法人仁愛会	理事長の選定について
議案第2号	社会福祉法人仁愛会	業務執行理事の選定について

令和3年9月8日（第3回）新型コロナウイルス感染防止のため、決議の省略。

提案事項について、書面により理事全員（9名）から同意を得、監事全員（2名）から異議申出の無いことを確認した。

##### 提案事項

議案第1号	社会福祉法人仁愛会	令和3年度第一次補正予算案について
議案第2号	社会福祉法人仁愛会	第1回臨時評議員会の招集について

令和3年12月7日（第4回）新型コロナウイルス感染防止のため、決議の省略。  
提案事項について、書面により理事全員（9名）から同意を得、監事全員（2名）から異議申出の無いことを確認した。

#### 提案事項

- 議案第1号 社会福祉法人仁愛会 令和3年度第二次補正予算案について
- 議案第2号 社会福祉法人仁愛会 第2回臨時評議員会の招集について

令和4年3月16日（第5回）新型コロナウイルス感染防止のため、決議の省略。  
提案事項について、書面により理事全員（9名）から同意を得、監事全員（2名）から異議申出の無いことを確認した。

#### 提案事項

- 認 第1号 社会福祉法人仁愛会 指導監査の是正改善報告について
- 議案第1号 社会福祉法人仁愛会 育児・介護休業等に関する規程の一部改正について
- 議案第2号 社会福祉法人仁愛会 経理規程の一部改正について
- 議案第3号 社会福祉法人仁愛会 定年退職者再雇用規程の一部改正について
- 議案第4号 障害者支援施設一関リハビリセンター積立資産の取崩しについて
- 議案第5号 社会福祉法人仁愛会 令和3年度第三次補正予算案について
- 議案第6号 障害者支援施設一関ワークキャンパス 積立資産の取崩しについて
- 議案第7号 社会福祉法人仁愛会 令和4年度事業計画書及び令和4年度資金収支予算案について
- 議案第8号 社会福祉法人仁愛会 第3回臨時評議員会の招集について

## [評議員会開催状況]

令和3年6月10日（定時）  
新型コロナウイルス感染防止のため決議の省略。  
提案事項について、書面により評議員全員（10名）から同意を得た。

#### 提案事項

- 認 第1号 社会福祉法人仁愛会 令和2年度事業報告について
- 認 第2号 社会福祉法人仁愛会 令和2年度収支決算について
- 議案第1号 岩淵睦夫氏の社会福祉法人仁愛会次期理事の選任について
- 議案第2号 小野寺幸揮氏の社会福祉法人仁愛会次期理事の選任について
- 議案第3号 小野寺良一氏の社会福祉法人仁愛会次期理事の選任について
- 議案第4号 佐藤正信氏の社会福祉法人仁愛会次期理事の選任について
- 議案第5号 七田芳弘氏の社会福祉法人仁愛会次期理事の選任について



- 議案第 6 号 菅原一也氏の社会福祉法人仁愛会次期理事の選任について  
議案第 7 号 菅原照之氏の社会福祉法人仁愛会次期理事の選任について  
議案第 8 号 長澤敏明氏の社会福祉法人仁愛会次期理事の選任について  
議案第 9 号 藤江亮子氏の社会福祉法人仁愛会次期理事の選任について  
議案第 10 号 佐藤和雄氏の社会福祉法人仁愛会次期監事の選任について  
議案第 11 号 千條幸男氏の社会福祉法人仁愛会次期監事の選任について

令和 3 年 9 月 14 日 (第 1 回臨時)

新型コロナウイルス感染防止のため決議の省略。

提案事項について、書面により評議員全員 (10 名) から同意を得た。

提案事項

- 議案第 1 号 社会福祉法人仁愛会 定款の一部変更について  
議案第 2 号 社会福祉法人仁愛会 令和 3 年度第一次補正予算案について

令和 3 年 12 月 13 日 (第 2 回臨時)

新型コロナウイルス感染防止のため決議の省略。

提案事項について、書面により評議員全員 (10 名) から同意を得た。

提案事項

- 議案第 1 号 社会福祉法人仁愛会 令和 3 年度第二次補正予算案について

令和 4 年 3 月 22 日 (第 3 回臨時)

新型コロナウイルス感染防止のため決議の省略。

提案事項について、書面により評議員全員 (10 名) から同意を得た。

提案事項

- 議案第 1 号 障害者支援施設一関リハビリセンター積立資産の取崩しについて  
議案第 2 号 社会福祉法人仁愛会 令和 3 年度第三次補正予算案について  
議案第 3 号 障害者支援施設一関ワークキャンパス積立資産の取崩しについて  
議案第 4 号 社会福祉法人仁愛会令和 4 年度事業計画書及び令和 4 年度資金収支予算案  
について

## [評議員選任・解任委員会開催状況]

令和3年6月3日

新型コロナウイルス感染防止のため決議の省略。

提案事項について、書面により評議員選任・解任委員全員（5名）から同意を得た。

### 提案事項

- |        |                              |
|--------|------------------------------|
| 議案第1号  | 石津博子氏の社会福祉法人仁愛会次期評議員の選任について  |
| 議案第2号  | 岩本文昭氏の社会福祉法人仁愛会次期評議員の選任について  |
| 議案第3号  | 菅原節子氏の社会福祉法人仁愛会次期評議員の選任について  |
| 議案第4号  | 菅原孝子氏の社会福祉法人仁愛会次期評議員の選任について  |
| 議案第5号  | 田口友子氏の社会福祉法人仁愛会次期評議員の選任について  |
| 議案第6号  | 千葉富久子氏の社会福祉法人仁愛会次期評議員の選任について |
| 議案第7号  | 中里秀孝氏の社会福祉法人仁愛会次期評議員の選任について  |
| 議案第8号  | 中島祐寛氏の社会福祉法人仁愛会次期評議員の選任について  |
| 議案第9号  | 二階堂亮子氏の社会福祉法人仁愛会次期評議員の選任について |
| 議案第10号 | 萩原 茂氏の社会福祉法人仁愛会次期評議員の選任について  |

## [監事監査]

令和3年5月22日 決算監査（R2年度）新型コロナウイルス感染防止のため、千條監事宅において、書面による監査を行った。

- |      |   |
|------|---|
| 監査項目 | <ol style="list-style-type: none"><li>1. 法人の組織運営状況（規程・役員・理事会・評議員会）</li><li>2. 法人の組織運営状況（人事・労務管理）</li><li>3. 事業（活動）状況、施設・事業の運営管理状況</li><li>4. 福祉サービスの質の向上のための取組状況</li><li>5. 社会福祉充実計画の作成・実施の状況</li><li>6. 法人及び事業の会計状況</li><li>7. その他</li></ol> |
|------|---|

令和3年8月30日 定期監査（R3.4月～R3.7月）新型コロナウイルス感染防止のため、千條監事宅において、書面による監査を行った。

- |      |  |
|------|--|
| 監査項目 | <ol style="list-style-type: none"><li>1. 令和3年4月～令和3年7月分本部及び各拠点の出納状況</li><li>2. 令和3年4月～令和3年7月分利用者預り金管理状況</li></ol>                                  |
| 確認項目 | <ol style="list-style-type: none"><li>1. 資産登記変更の確認（R2年度）</li><li>2. 事業報告等、計算関係書類及び監査報告を事務所に据置き状況（R2年度）</li><li>3. 熊谷会計事務所による決算支援状況（R2年度）</li></ol> |

4. 新型コロナウイルス等感染症の感染防止の取組み状況の確認
5. 業務継続計画(BCP)の策定状況

令和3年11月30日 定期監査 (R3.8月～10月) 一関ワークキャンパス会議室

監事2名 各拠点施設長・管理者及び会計担当者

監査項目

1. 令和3年度8月～10月分本部及び各拠点の出納状況について
2. 令和3年度8月～10月分利用者預り金管理状況について
3. 各拠点の入所者、利用者や家族からの苦情等の対応状況について

令和4年2月27日 定期監査 (R3.11月～R4.1月) 新型コロナウイルス感染防止のため、千條監事宅において、書面による監査を行った。

監査項目

1. 令和3年11月～令和4年1月分本部及び各拠点の出納状況
2. 令和3年11月～令和4年1月分利用者預り金管理状況
3. 令和3年度の行政監査における指導監査の対象となった拠点(施設)に係る指導監査結果、指導に対する是正改善内容報告並びに継続改善対応等の状況について
4. 令和3年度の事業計画の進捗状況について



障がい者支援施設

# 一関ワークキャンパス

生活介護事業

就労継続支援 B 型事業

施設入所支援事業

短期入所事業



## 1. 設立の趣旨

障害者総合支援法に基づいて、常に介護を必要とする人に、入浴、排せつ、食事等の介護等を行うと共に、創作的活動または生産活動の機会の提供、並びに一般企業等での就労が困難な人に、働く場を提供すると共に、知識及び能力の向上のための必要な訓練を行うための障害者支援施設として設置された。

## 2. 沿革

昭和 45 年 3 月 31 日	第 1 期工事完成
昭和 45 年 7 月 1 日	一関ワークキャンパス開所(入所定員 30 名)
昭和 45 年 10 月 30 日	第 2 期工事完成
昭和 47 年 1 月 1 日	入所定員 50 名に変更
昭和 50 年 3 月 30 日	第 3 期工事完成
昭和 50 年 4 月 1 日	入所定員 70 名に変更
昭和 51 年 12 月 25 日	第 4 期工事完成
昭和 54 年 3 月 16 日	体育館工事完成
昭和 54 年 6 月 1 日	通所定員 6 名認可
昭和 59 年 2 月 28 日	第 5 期工事完成
昭和 60 年 3 月 31 日	通所定員 8 名に変更
昭和 61 年 4 月 1 日	通所定員 12 名に変更
昭和 62 年 4 月 1 日	通所定員 18 名に変更
昭和 63 年 9 月 5 日	作業所工事完成
平成 5 年 3 月 31 日	管理棟・居住棟改築工事完成
平成 7 年 12 月 15 日	通所定員 19 名に変更
平成 9 年 4 月 1 日	入所定員 88 名に変更
平成 15 年 12 月 20 日	浄化槽設備更新工事完成
平成 16 年 10 月 20 日	暗渠排水工事完成(体育館東側)
平成 17 年 8 月 12 日	暖房給湯ボイラ入替工事完了
平成 18 年 3 月 25 日	作業棟改修工事完成
平成 20 年 3 月 31 日	電源改修工事完成
平成 20 年 11 月 20 日	シャワー浴槽設置工事完了
平成 21 年 3 月 25 日	プレハブ倉庫取壊完了
平成 21 年 3 月 31 日	作業棟陸屋根修繕工事完了
平成 21 年 8 月 31 日	ナースコール・電話機更新工事完了
平成 21 年 11 月 25 日	空調設備工事完了
平成 22 年 1 月 30 日	機械室取壊完了
平成 22 年 2 月 28 日	廊下一部取壊完了
平成 22 年 3 月 31 日	作業室取壊完了

平成 22 年 9 月 24 日	障害者自立支援法に係るシステム更新
平成 22 年 10 月 1 日	新法事業移行による定員を生活介護 60 名・就労継続支援 B 型 30 名・施設入所 60 名・短期入所 4 名に変更
平成 23 年 11 月 30 日	寄宿舎解体工事完了(東日本大震災による)
平成 24 年 2 月 29 日	作業棟通路及び避難場所工事完成
平成 24 年 4 月 1 日	共同生活事業なかの開設(定員 5 名)
平成 24 年 11 月 1 日	共同生活事業おおまち開設(定員 4 名) 就労継続 B 型定員 35 名に変更
平成 25 年 4 月 1 日	仁愛会障がい者相談支援事業所開設
平成 25 年 7 月 1 日	共同生活事業なかの定員 7 名に変更
平成 27 年 4 月 1 日	仁愛会障がい者相談支援事業所において 障害児相談支援開始
平成 27 年 10 月 31 日	生活管理棟の屋上防水シート、外壁塗装修繕工事完了
平成 29 年 9 月 1 日	一関ワークキャンパス定員変更 施設入所支援定員 55 名に変更 就労継続支援 B 型定員 25 名に変更
平成 30 年 1 月 1 日	共同生活援助おおまち閉所
令和 元 年 10 月 31 日	共同生活援助なかの事業廃止
令和 2 年 5 月 31 日	生活管理棟の屋上(南・北)防水シート修繕工事完了
令和 2 年 11 月 20 日	生活管理棟の屋上(西・南西)防水シート修繕工事完了
令和 2 年 12 月 25 日	非常用放送設備更新工事完了
令和 3 年 2 月 12 日	自動火災報知設備更新工事完了

### 3. 施設のあらまし

一ノ関駅から岩手県交通(花泉方面)バス乗車、約 15 分の地点に所在し、豊かな自然環境の中で生活が送れるよう施設整備を行っており、隣接地にはご高齢の方々が利用する福祉施設等が点在している。

1. 設 置 社会福祉法人 仁愛会
2. 運 営 社会福祉法人 仁愛会
3. 所在地 岩手県一関市真柴字爪木立 46-18
4. 規 模 敷地面積 約 10,530 m<sup>2</sup>  
           建物面積 生活管理棟 約 2,654 m<sup>2</sup>  
                   作業棟 約 580 m<sup>2</sup>  
                   体育館 約 601 m<sup>2</sup>
5. 定 員 (日中)生活介護事業 55 名 / 就労継続支援 B 型事業 25 名  
           (夜間)施設入所事業 55 名  
           (居宅)短期入所事業 4 名



## 6. 作業科目

### (1) 自主事業

作業手袋製造販売、印刷全般(パーソナルコンピュータ入力・オフセット印刷・オンデマンド印刷・製版・製本)

### (2) 下請作業

電気部品組立・保冷袋作業

## 7. 教養科目

### (1) 和裁編物

### (2) 習字

## 4. 職員構成

施設長	1	次 長	1	サービス管理責任者	2	看護師	2
生活支援員	20	マッサージ師	1	職業指導員	5	目標工賃達成指導員	1
管理栄養士	1	栄養士	1	調理員	6	事務員	2
運転介助員	1	介助員	1	嘱託医師	1	嘱託理学療法士	1
嘱託作業療法士	1	宿直専門員	3				

## 5. 事業実績

令和3年度は、生活棟が建設されて28年が経過し劣化や耐用年数の経過のため高圧受電設備等の修繕や更新を行った。今年度実施されない修繕や器具備品等の更新は次年度以降、順次計画的に実施することとした。利用者の重度化・高齢化が進む中で、それぞれのニーズに応じた支援体制を整え、自立した生活を支援するために、地域、関係機関、各事業所との連携を図り、多職種と協働して利用者の自立支援に努めた。またマニュアルに沿って新型コロナウイルス感染防止対策の徹底を図り感染者の発生を防ぐと共に、感染症に対する研修や講習会等を実施した。職員の資質向上については、委員会活動の活発化や支援の標準化を推進し、利用者が生き生きと安心して日々の生活ができるように努めた。災害対策については、通常の訓練に加え、土砂災害の想定や災害等による停電時の対応についての訓練を実施した。

また、就労継続支援B型事業の実施に際し、生産活動の機会の提供を通じて、自立した生活に必要な支援と利用者個々の作業能力に応じ、月平均30,627円の工賃を支給した。

さらに、各種法令遵守の姿勢、虐待防止、権利擁護をより推進すると共に、新たな国の施策や法律等の改正状況を常時把握しながら、常に利用者の立場に立ったサービスの提供及び支援目標の達成に向けた必要な福祉サービスの提供に努めた。

## 6. 令和3年度 行事実施状況

主要行事実施内容		
	【毎月】	職員会議、サービス担当者会議、誕生会、体重測定
	【毎週】	担当者会議、給食会議
	【随時】	施設内研修、ケース検討会、健康管理指導、栄養指導 各種委員会（防災対策、感染症防止対策、事故防止等検討 苦情解決対策、虐待防止検討、就労、広報）
4月	22日	お花見食事会（生活介護）
	23日	お花見食事会（就労継続支援B型）
5月	19日	利用者との懇談会（生活介護・就労継続支援B型）
7月	8日	利用者健康診断
	28日	うなぎ会
9月	8日	ビアガーデン
10月	6日	利用者との懇談会（生活介護・就労継続支援B型）
	13日	紅葉狩り（生活介護10/27まで3グループに分かれドライブ散策実施）
	27日	芋の子会
11月	12日	収穫祭（就労継続支援B型）
	13日	真柴地区文化祭
	21日	施設内作品展（～11月28日まで）
	20日	利用者健康診断
	23日	クリスマス・忘年会
1月	14日	ミズキならし行事（就労継続支援B型）
	19日	新年会・年祝い（生活介護）
2月	3日	節分豆まき行事
	9日	利用者との懇談会（生活介護・就労継続支援B型）
	25日	栄養管理指導
3月	3日	ひな祭り

## 7. 生活介護、施設入所支援事業

- ① 利用者の生活の質の向上、自立の促進等を図れるよう、個別支援計画を基にした適切なサービスを多職種協働で行い、個々のニーズ・心身の状態に沿った支援に努めた。
- ② 利用者の高齢化と障害の重度化・多様化に対し、利用者一人ひとりに向き合い寄り添う介護に近づけるよう努めた。
- ③ 今年度の行事・日中活動においては、新型コロナ禍に於ける感染防止の観点から施設内での活動が中心となっているが、施設生活において季節に応じた楽しみが持てるような企画を立案し、地域の感染状況を踏まえながら実施した。
- ④ 通所生活介護においても、個別支援計画を基にした相談支援、送迎、健康状態の確認、食事、入浴の提供、見守り等の支援を行い、利用者の社会的孤立感の解消及び心身機能の維持並びに利用者家族の心身負担の軽減を図ることに努めた。

- ⑤ 苦情や相談に対しては、苦情箱の定期的確認と利用者との懇談会（3回実施）のほか日常生活の関わりの中からも拾い上げて迅速に対応し、利用者の満足度と施設サービスの向上につながるよう努めた。
- ⑥ 苦情, 要望 2 件
- ・ 一般入浴の開始時間を一時間早めて 15 時 30 分からにしてほしい。  
⇒ 検討した結果、開始時間を早めることで日課等に支障はなく、ゆとりを持った入浴時間を確保できることから開始時間を 15 時 30 分に変更した。
  - ・ 廊下にある自動血圧計で夜 8 時頃に測定しているが暗い時があるので困る。  
⇒ 夜間、自動血圧計を設置している付近は照明を点けているが暗い時は職員に声を掛けて安心して測定していただくよう周知し改善した。

日常生活機能の状況（令和 4 年 3 月 31 日現在）

動作	自立			一部介助			全介助			合計
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
洗面	26	12	38	10	2	12	4	0	4	54
更衣	20	7	27	12	7	19	8	0	8	54
食事	34	13	47	5	1	6	1	0	1	54
移動	33	14	47	3	0	3	4	0	4	54
移乗	26	9	35	8	4	12	6	1	7	54
排泄	20	8	28	8	3	11	12	3	15	54
入浴	11	3	14	16	8	24	13	3	16	54
服薬	12	8	20	27	5	32	1	1	2	54
金銭管理	24	10	34	0	0	0	16	4	20	54

マッサージ施術状況（令和 3 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日延人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男性	101	86	104	90	91	90	90	104	102	92	87	108	1145
女性	47	32	49	44	37	49	46	36	39	41	31	47	498
合計	148	118	153	134	128	139	136	140	141	133	118	155	1643

## 8. 就労継続支援B型事業（就労支援）

専任の目標工賃達成指導員を中心に作業工程の見直しを繰り返し、利用者それぞれの能力に応じた作業を提供し実績維持に努めた。

### (1) 作業（日中活動）の確保

新型コロナウイルス感染症による作業への影響もいくらか改善され、下請作業受注量も平年並みに戻りつつあるが、自主作業の軍手販売や印刷についてはイベントの中止等が続き厳しい状況は続いている。そのため、古紙回収・リサイクルにより日中活動の保持に努めた。

### (2) 働く場としての環境整備を実施

作業営業日カレンダーを継続して使用し、作業時間や休日などを分かりやすくした。また、感染症等の防止対策として通所前の検温、体調確認、手指のアルコール消毒、マスクの着用、時間差での昼食時間の設定等を継続して実施した。特に、新型コロナウイルス感染症の防止については、キャンパス通信や文書でも周知の徹底に努め基本的な感染防止対策に取り組んだ。

### (3) 社会生活への支援

利用者が急病等で休んだ場合、電話または訪問をして様子を伺い、家族・関係機関等の調整を行いながら、安心して暮らせるよう生活支援を行った。

### (4) 就労に向けての支援

利用者へ情報提供により、一般就労への意欲付けをするとともに、就職後の様子伺いを継続して行い支援した。

### (5) 工賃

今年度支給工賃 一人平均 30,627 円 （総額 9,021,052 円）

### (6) 作業種目

#### ①下請作業

- |                      |                      |
|----------------------|----------------------|
| ・株式会社ウツキ一関工場         | 保冷パック加工              |
| ・ニコー工業株式会社           | プラスチック成形品加工<br>部品梱包  |
| ・株式会社富士通ゼネラルエレクトロニクス | 製品保証書等袋入れ<br>車載用部品加工 |
| ・株式会社ソーゴ             | チューブカット加工            |

#### ②自主作業

- ・印刷全般 ・作業用手袋 ・靴下販売 ・古紙回収 ・野菜栽培

#### ③実績

下請作業実績	4,810,345 円	（月平均 400,862 円）
自主作業実績	30,951,078 円	（月平均 2,579,256 円）

(7)利用者の障害と等級・程度区分別構成

障 害 別			
小児マヒ	3	先天性股関節脱臼	1
精神障害	4	脊髄炎	1
脳障害	4	その他の疾病	6
側弯症	2		
難聴	2		
		計	23
等 級 別		程度区分別	
1 級	1	区分 1	4
2 級	9	区分 2	7
3 級	3	区分 3	6
4 級	3	区分 4	1
5 級	2	区分 5	0
6 級	0	区分 6	0
療育手帳 B	1	区分なし	5
精神障害者保健 福祉手帳 1 級	3		
〃 2 級	1		
〃 3 級	0		

## 9. 健康管理

施設利用者の健康維持や状態の把握のため、定期的な健康診断や血圧・体重測定等を実施し、また嘱託医や主治医等とも連携を図り、疾病の早期発見、早期治療を受けられるよう支援した。

### ◎健康管理状況

(1) 定期健康診断(岩手県予防医学協会に依頼して実施)

・入所利用者 年 2 回 (7 月、12 月)

・通所利用者 年 1 回 (7 月)

結果は、定期通院時に主治医に報告し、再検査等の指示に従い支援した。

・職 員 8、9 月 (全職員)、3 月 (夜勤従事者)

(2) インフルエンザ予防接種

・令和 3 年 11 月実施

(3) 嘱託医の診察

・毎月第 2・第 4 水曜日

- (4) 歯科訪問診療
  - ・毎週水曜日午後2:00（市内の歯科医院の協力で訪問診療）
- (5) 体温測定 毎日（発熱者は適時）
  - 血圧測定 週1回（降圧剤服用者、医師指示の利用者は随時）
  - 体重測定 月1回
- (6) 服薬管理の実施
- (7) 歯科医師による口腔ケアについての研修会は、感染症予防対策の 為、対象を職員として実施した。
- (8) 感染症予防対策として、主治医の許可又は指示のある方の定期受診は、代理受診として対応した。
- (9) 新型コロナワクチン接種
  - ・令和3年4月・5月 施設内接種（1回目・2回目）実施
  - ・令和4年2月 施設内 追加接種（3回目）実施
 施設内接種の他、かかりつけ医等にて接種希望者の接種実施。

## 10. 給食

利用者一人一人と面談し、それぞれのニーズや状態に合わせた栄養ケアプランの作成をし、定期的に評価、見直しを行った。また、医務や生活介護と連携を図り、個々の障害や疾病に応じた食事内容、食事形態等、補助具の使用を検討し対応した。献立作成に当たっては、季節にあったメニューや食材を取り入れ、さらに、郷土食や行事食等で利用者が楽しみながら嗜好を満たせるよう努めた。また、毎週各部署の代表と週替わりで利用者2名を交えての給食会議を行い、利用者の率直な意見・希望等を聞く機会を設け、献立に反映した。衛生面では、手洗い、消毒の徹底、毎日チェックシートでの意識付け、毎月細菌検査を実施し、安全な食事提供に努めた。

栄養効果(1人当たりの平均値)

区分	熱量 Kcal	蛋白質 g	カルシウム mg	ビタミンC mg
所要量 A	1,650	58.2	570	100
摂取量 B	1,630	58.8	528	95
B/A	0.98	1.01	0.95	0.95

上記の表は、栄養効果＝摂取量 B/A としたものである。

- (1) 所要量の算定は、年齢構成表に基づく。

郷土食・行事食のメニュー

行事名	実施月日	メニュー
青森県 郷土料理	4月1日	味噌カレー牛乳ラーメン・きゅうりもみ リンゴ寒天ゼリー
お花見会	4月22日	お花見弁当・すまし汁

三重県 郷土料理	5月13日	手こね寿司・豆腐田楽・具だくさんみそ汁・フルーツ
熊本県 郷土料理	6月1日	高菜めし・だご汁・フルーツ
開所記念	7月1日	折詰・すまし汁・和菓子
新潟県 郷土料理	7月12日	タレかつ丼・のっぺい汁・一夜漬け・フルーツ
うなぎ会	7月28日	うなぎの蒲焼・すまし汁・野菜の彩り煮・フルーツ
宮崎県 郷土料理	8月3日	ご飯・冷や汁・チキン南蛮・フルーツ
山口県 郷土料理	9月2日	岩国寿司・すまし汁・玉葱のそぼろあんかけ・フルーツ
ビアガーデン	9月8日	焼きそば・焼きおにぎり・唐揚げ・焼き鳥・ 枝豆・もつ煮・フランクフルト・フライドポテト・アイス
長野県 郷土料理	10月6日	おにかけそば・おやき(あん)・なすの辛子漬け
紅葉狩り	10月20日	和菓子
芋の子会	10月27日	栗ご飯・芋の子汁・さんまの塩焼き
茨城県 郷土料理	11月2日	おきりこみ・イモフライ・一夜漬け・フルーツ
収穫祭(就労)	11月12日	BBQ
高知県 郷土料理	12月2日	こうしめし・なすのたたき・里芋のごまみそ和え フルーツ
クリスマス会	12月23日	クリスマスプレート
年越し	12月31日	年越しそば・茶碗蒸し・果物
お正月	1月1日	赤飯・おせち
七草がゆ	1月7日	七草がゆ・豚汁・竹輪の磯部揚げ・梅干し・果物
新年会(就労)	1月14日	おせち・お餅(あんこ、ごま、しょうゆ、雑煮)
新年会(入所)	1月19日	握り寿司・すまし汁・天ぷら・一夜漬・フルーツ
鳥取県 郷土料理	2月16日	どんどろけ飯・かに汁・焼き鯖の煮付け・一夜漬け フルーツ
節分会	2月2日	恵方巻・すまし汁・イワシのフライ・ほうれん草の錦糸か け・甘納豆
愛知県 郷土料理	3月9日	味噌煮込みうどん・きゅうりの辛子漬け・ 鬼まんじゅう・
ひな祭り	3月3日	ばらちらし・すまし汁・菜の花の辛子和え・和菓子

## 11. 災害対策

災害対策は、火災・地震・土砂災害その他災害の予防及び人命の安全並びに災害の防止や減災を図ることを目的とし、年間計画に基づき利用者の特性を考慮した危機管理のもと、防災訓練を実施した。

今年の訓練は、新型コロナ感染対策を図りながら、地元消防団・近隣住民・保守点検業者との連携・協力のもと実施した。有事の際に火災通報専用連絡電話・消火用散水栓・パッケージ型屋内消火栓・消火器等の設備を有効に活用できるよう、保守点検業者による操作説明会や実践を意識した防災訓練を実施した。

### <令和3年度防災訓練実施結果について>

#### 1. 防災対策会議、点検、立入検査関係等

- 4月6日 防災対策委員会
- 4月16日 令和3年度・消防計画作成（変更）届出書を一関西消防署へ提出
- 7月27日 消防設備及び器具等の定期点検の実施（保守点検業者に委託）
- 2月17日 消防設備及び器具等の定期点検の実施（保守点検業者に委託）

#### 2. 防災訓練等

- 4月19日 通報訓練実施。非常時連絡表による非常通報連絡訓練。
- 5月18日 災害による停電時の利用者の安全確保と過ごし方等についての訓練。
- 6月24日 総合防災訓練「通報・避難・消火栓使用による消火訓練」。  
体育館より出火の想定で実施。地元消防団・近隣住民・保守点検業者の立会い。新型コロナ感染対策を図りながら実施。
- 9月30日 総合防災訓練「通報・避難・消火器使用による消火訓練」。  
厨房より出火の想定で実施。近隣住民・保守点検業者の立会い。新型コロナ感染対策を図りながら実施。
- 10月25日 「地震想定」の訓練実施。
- 11月24日 「夜間火災想定」の避難訓練実施。
- 12月16日 エレベータの「救助・救出訓練」実施。  
昇降機保守点検業者の指導により実施。
- 2月17日 防災講習会の実施。  
保守点検業者の指導による総合防災盤・放送設備機器等の取扱い方法について。
- 3月22日 「土砂災害想定」での避難訓練実施。



## 12. 短期入所

在宅障がい者に対する支援として、専用ベット4床を活用し短期入所の受け入れを行った。

月	性別	利用者数	延利用日数	月	性別	利用者数	延利用日数
4	男性	4	42	10	男性	2	10
	女性	2	54		女性	1	22
	計	6	96		計	3	32
5	男性	4	15	11	男性	3	11
	女性	1	25		女性	2	18
	計	5	40		計	5	29
6	男性	1	8	12	男性	4	16
	女性	2	20		女性	1	12
	計	3	28		計	5	28
7	男性	2	6	1	男性	3	10
	女性	2	23		女性	1	12
	計	4	29		計	4	22
8	男性	2	11	2	男性	1	9
	女性	1	5		女性	1	8
	計	3	16		計	2	17
9	男性	2	5	3	男性	2	12
	女性	2	14		女性	1	13
	計	4	19		計	3	25



〈事業関係資料〉

- (1) 利用者の状況
- (2) 利用者の健康管理状況
- (3) 職員研修等の参加状況
- (4) 令和3年度就労継続支援B型事業売上一覧表

# 1. 利用者の状況 (令和 4年 3月31日現在)

## (1) 市町村別利用状況

	男性	女性	合計
花巻市	3	2	5
北上市	2	1	3
奥州市	6	2	8
一関市	17	7	24
宮古市	2	0	2
大船渡市	2	0	2
雫石町	1	0	1
金ヶ崎町	1	1	2
平泉町	1	0	1
久慈市	1	0	1
洋野町	0	1	1
湯沢市	1	0	1
横手市	1	0	1
気仙沼市	1	0	1
東京都葛飾区	1	0	1
合 計	40	14	54

## (2) 施設利用期間

	男性	女性	合計
5年未満	11	3	14
5 ～ 10年	5	1	6
10 ～ 15年	6	2	8
15 ～ 20年	2	1	3
20 ～ 25年	3	0	3
25年以上	13	7	20
合 計	40	14	54

\* 平均利用期間 19年2ヶ月

## (3) 年齢別状況

	男性	女性	合計
20歳未満	0	0	0
20～29歳	1	0	1
30～39歳	1	0	1
40～49歳	2	0	2
50～59歳	5	3	8
60～64歳	6	2	8
65歳以上	25	9	34
合 計	40	14	54

\* 最高齢 87歳

\* 最年少 28歳

\* 平 均 65.6歳

## (4) 手帳所持状況

	男性	女性	合計
身体障害者手帳	34	14	48
療育手帳	11	3	14
精神障害者保健福祉手帳	5	0	5
合 計	50	17	67

(重複あり)

## (5) 身体障害者手帳等級別状況

	男性	女性	合計	比率
1級	14	0	14	29%
2級	15	10	25	52%
3級	5	2	7	15%
4級	0	2	2	4%
5級	0	0	0	0%
6級	0	0	0	0%
合 計	34	14	48	100%

## (6) 障害原因別状況

	男性	女性	合計	比率
脳性小児麻痺	10	6	16	22%
脳血管障害	8	1	9	12%
外傷	6	1	7	10%
脊髄性疾患	3	1	4	5%
多発性硬化症	1	1	2	3%
疾病	5	1	6	8%
内部障害	1	1	2	3%
視力障害	2	1	3	4%
精神疾患	5	3	8	11%
知的障害	11	3	14	19%
その他	0	2	2	3%
合計	52	21	73	100%

(重複あり)

## (7) 補装具使用状況

	男性	女性	合計	比率
車椅子	28	11	39	66%
下肢装具	1	1	2	3%
杖	0	2	2	3%
松葉杖	0	1	1	2%
歩行器	2	1	3	5%
補聴器	0	1	1	2%
装具なし	10	1	11	19%
合計	41	18	59	100%

(重複あり)

## (8) 障害支援区分別状況

	男性	女性	合計	比率
6	12	2	14	26%
5	16	4	20	37%
4	11	6	17	31%
3	1	2	3	6%
2	0	0	0	0%
1	0	0	0	0%
合計	40	14	54	100%

\* 障害支援区分平均 4.8

## (9) 退所理由

	男性	女性	合計
地域移行	0	0	0
他施設へ移行	0	0	0
介護保険利用へ移行	1	0	1
長期入院	0	1	1
死亡	1	0	1
合計	2	1	3

\* 退所者の平均利用期間 30年9ヶ月

## (10) 外出・外泊状況

(令和3年4月～令和4年3月)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外出(延人数)	0	2	3	0	1	1	1	0	0	1	0	0	9
外泊(延人数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## 2. 利用者の健康管理状況

### (1) 所内処置者（入所・通所者：延べ人数）

月別 内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
褥瘡・創処置	19	27	41	41	42	29	35	19	20	19	16	30	338
与薬・下剤/坐薬	11	7	3	6	2	0	3	3	6	9	10	8	68
湿布処置	8	2	3	3	3	0	1	0	1	2	0	4	27
軟膏処置	76	64	71	92	117	102	109	115	128	119	127	143	1,263
点眼・点耳	28	34	38	52	75	71	74	63	56	51	46	50	638
白癬処置	39	28	22	21	15	21	27	43	43	42	38	41	380
整容その他	34	29	11	20	16	8	14	61	16	14	44	14	281
計	215	191	189	235	270	231	263	304	270	256	281	290	2,995

### (2) 通院状況（入所者：延べ人数）

月別 内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内科(透析含)	50	47	49	65	64	53	48	39	25	25	37	37	539
外科・整形	9	4	7	7	15	11	11	7	11	6	5	10	103
精神科	5	8	6	6	10	8	6	9	8	8	6	8	88
歯科(往診含)	14	13	10	10	12	19	17	12	21	14	8	24	174
脳内・脳外	2	4	4	3	3	6	1	7	0	2	5	3	40
耳鼻・眼科 他	26	21	21	26	12	21	23	18	22	23	21	22	256
計	106	97	97	117	116	118	106	92	87	78	82	104	1,200

### (3) 通院状況（通所、就労継続B型：延べ人数）

月別 内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内科	0	4	2	3	1	3	3	1	1	1	1	2	22
外科・整形	0	0	1	1	0	1	1	0	1	0	0	1	6
精神科	0	1	0	2	0	0	1	1	0	0	0	1	7
歯科(往診含)	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	6
脳内・脳外	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
耳鼻・眼科 他	1	0	0	0	2	0	1	1	1	1	1	0	7
計	2	6	6	7	4	5	7	5	7	3	3	5	60

(4) 入院者（入所・通所者：延べ人数）

内容	月別												計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
内科	1	1	0	0	0	0	1	1	1	2	2	0	9
外科・整形・眼科	0	0	1	1	0	0	0	0	2	1	0	0	5
脳疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	1	1	1	1	0	0	1	1	3	3	2	0	14

(5) 診療科別服薬者状況(入所者)

服薬の有無	男女別		計
	男	女	
服薬していない	2	1	3
服薬している	38	13	51
計	40	14	54

服薬している人の内訳

	男	女	計
外・整形 他	6	1	7
内 科	35	11	46
精 神 科	11	5	16
計	52	17	69

### 3. 職員研修等の参加状況

#### (1) 施設外研修等

月	日	研修会の内容等	研修場所	参加職員	
9	6	一関地域福祉サービス苦情解決情報交換会 (Web会議)	一関	副主任 生活支援員	鈴木直人
	24	安全運転管理者研修		次長兼総務課長	千葉研吾
10	14	個人防護衣(PPE)着脱研修	一関	主任生活支援員	小岩真奈美 他1名
12/27 ) 1/14		サービス管理責任者等更新研修 (Web講義)		生活支援員兼 職業指導員	菅野梓織
				サービス管理責任者 兼 職業指導員	渡辺千紘
1	20	サービス管理責任者等更新研修(演習)	盛岡	生活支援員兼 職業指導員	菅野梓織
2	7	社会福祉法人会計実務者決算講座 (Web講義)		課長補佐	石川奈穂子 他1名

※新型コロナウイルス感染防止のため各種研修の中止があったため、研修参加が少なくなった。

#### (2) 法人・施設内研修等

月	日	研修会の内容等	講師等
4	14	社会福祉法人仁愛会の経営理念・基本方針について	小野寺幸揮理事
9	29	歯科に係る研修会	久保田歯科医院 久保田智雄 歯科医師
10	19	感染予防について 「感染症について正しく知ろう」 ～新型コロナウイルス等の基礎知識等と標準予防策～ (Web講義)	国立感染症研究薬剤耐性研究センター 第4室長 山岸 拓也先生
	26	個人防護衣(PPE)着脱講習(一関保健所主催) 復命研修	菅野梓織 菊地弘子 鈴木直人
	26	障がい者虐待防止研修(講義)	小野寺幸揮施設長
11	24	障がい者虐待防止研修(講義)	小野寺幸揮施設長
12	15	障がい者虐待防止研修(講義)	小野寺幸揮施設長
3	8、15	心肺蘇生に関する講習会	理事長 長澤敏明 医師



#### 4.令和3年度就労継続支援B型事業売上一覧表

##### 下請け事業月別売上内訳

事業内容	作業内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
下請事業収入	ソーゴ	11,000	24,200	11,000	12,100	9,900	11,000	24,200	23,100	11,000	12,100	12,100	11,000	172,700	
	ウソキ	107,532	99,026	121,646	126,276	100,555	107,580	91,174	92,612	123,614	66,849	84,161	139,990	1,261,015	
	ニコー工業	10,311	15,453	20,755	22,794	21,039	21,621	22,083	28,866	26,507	21,443	16,063	13,866	240,801	
	富士通ゼネラル	72,050	120,638	109,120	75,130	93,786	104,214	116,380	96,668	86,394	88,000	79,200	104,467	1,146,047	
	東北クリーニングサービス (クリーニング受付手数料)	705	1,782	1,820	1,480	1,010	140	855	288	189	120	35	415	8,839	
	東鉦商事	0	0	3,300	0	3,300	0	0	0	0	0	3,300	3,300	13,200	
	古紙回収	108,759	146,156	166,777	184,113	188,800	174,680	158,688	191,426	176,417	158,893	134,534	178,500	1,967,743	
	合計	310,357	407,255	434,418	421,893	418,390	419,235	413,380	432,960	424,121	347,405	329,393	451,538	4,810,345	

##### 自主事業月別売上内訳

事業内容	作業内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
自主事業収入	軍手	93,323	120,422	54,735	185,970	74,189	54,132	130,241	158,308	209,543	51,618	104,867	65,610	1,302,958
	印刷	4,587,278	1,561,216	2,459,242	2,265,590	1,810,629	1,829,315	1,998,019	2,885,350	2,781,612	2,790,324	2,151,144	2,483,621	29,603,340
	野菜	0	0	6,250	6,560	8,150	2,560	4,360	2,100	5,400	2,600	0	6,800	44,780
	合計	4,680,601	1,681,638	2,520,227	2,458,120	1,892,968	1,886,007	2,132,620	3,045,758	2,996,555	2,844,542	2,256,011	2,556,031	30,951,078



# 仁愛会障がい者相談支援事業所

指定一般相談支援事業

指定特定相談支援事業

指定障害児相談支援事業

一関市・平泉町障害者等相談支援事業



## 1. 目的

障がい者及び障がい児並びにその家族等を対象とし、福祉サービスの利用支援（情報提供、連絡調整、相談）、専門機関の紹介、関係機関との連絡調整、その他権利擁護のための必要な相談支援事業を行う。

また、こうした相談支援事業を効果的に実施するため、地域において障がい者等を支えるネットワークの構築が不可欠であることから、一関地区障害者地域自立支援協議会と協働し、中立・公正な相談支援事業の実施のほか、地域の関係機関との連携強化、社会資源の開発・改善等を推進する。

## 2. 事業内容

- (1) 一関市・平泉町障害者等相談支援事業委託
  - ① 福祉サービスの利用援助
  - ② 社会資源を活用するための支援
  - ③ 社会生活力を高めるための支援
  - ④ 権利の養護のための必要な支援
  - ⑤ 専門機関の紹介
- (2) 特定相談支援・障害児相談支援
  - ① 生活全般に係る相談
  - ② 地域の障がい福祉サービス等の情報提供
  - ③ サービス等利用計画や障害児支援利用計画の作成
  - ④ 訪問によるモニタリング
  - ⑤ 各種会議の開催
  - ⑥ その他必要な相談支援、援助等
- (3) 一般相談支援
  - ① 地域移行支援
  - ② 地域定着支援

## 3. 職員の配置状況

管理者	1名（兼務）
主任相談支援専門員	1名（専従）
相談支援専門員	1名（専従）

#### 4. 一関市・平泉町障害者等相談支援事業委託実績

##### (1) 相談者実人数（人）

	実人数	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	その他
一関	71	19	1	6	25	14	1	5
花泉	15	2	0	5	5	3	0	0
大東	1	0	0	0	0	1	0	0
千厩	3	0	0	1	2	0	0	0
東山	2	1	0	0	0	1	0	0
室根	2	2	0	0	0	0	0	0
川崎	3	1	0	0	2	0	0	0
藤沢	4	1	0	2	1	0	0	0
<b>一関計</b>	<b>101</b>	<b>26</b>	<b>1</b>	<b>14</b>	<b>35</b>	<b>19</b>	<b>1</b>	<b>5</b>
平泉	2	0	0	0	0	1	1	0
<b>合計</b>	<b>103</b>	<b>26</b>	<b>1</b>	<b>14</b>	<b>35</b>	<b>20</b>	<b>2</b>	<b>5</b>

##### (2) 支援方法（件）

	訪問	来所	同行	電話	メール	会議	関係機関	その他	計
一関	86	11	26	365	0	9	264	6	<b>767</b>
花泉	14	34	5	121	0	6	78	2	<b>260</b>
大東	2	0	0	5	0	0	2	0	<b>9</b>
千厩	2	0	0	18	0	0	3	0	<b>23</b>
東山	4	0	0	11	0	1	7	1	<b>24</b>
室根	5	0	0	8	0	0	5	0	<b>18</b>
川崎	7	2	0	13	0	0	11	2	<b>35</b>
藤沢	0	2	0	6	0	0	4	3	<b>15</b>
<b>一関計</b>	<b>120</b>	<b>49</b>	<b>31</b>	<b>547</b>	<b>0</b>	<b>16</b>	<b>374</b>	<b>14</b>	<b>1151</b>
平泉	0	7	0	3	0	1	3	3	<b>17</b>
<b>合計</b>	<b>120</b>	<b>56</b>	<b>31</b>	<b>550</b>	<b>0</b>	<b>17</b>	<b>377</b>	<b>17</b>	<b>1168</b>

## 5. 特定相談支援・障害児相談支援実施状況

### (1) 障がい者（件）

	サービス利用支援	継続サービス利用支援	合 計
4月	6	21	27
5月	11	32	43
6月	4	31	35
7月	10	30	40
8月	5	34	39
9月	8	25	33
10月	8	26	34
11月	5	30	35
12月	9	32	41
1月	9	28	37
2月	3	26	29
3月	15	27	42
<b>合計</b>	<b>93</b>	<b>342</b>	<b>435</b>

### (2) 障がい児（件）

	サービス利用支援	継続サービス利用支援	合 計
4月	6	5	11
5月	1	10	11
6月	7	13	20
7月	1	4	5
8月	3	4	7
9月	2	4	6
10月	3	3	6
11月	4	4	8
12月	3	1	4
1月	4	4	8
2月	3	4	7
3月	3	6	9
<b>合計</b>	<b>40</b>	<b>62</b>	<b>102</b>

## 6. 職員研修等の参加状況

月日	依頼内容	依頼先	担当者
5月12日	両磐広域ネットワーク会議	県立一関清明支援学校	小野寺（真）
5月21日	一関地区障害者地域自立支援協議会 運営委員会	自立支援協議会事務局	佐々木
5月27日	一関地区障害者地域自立支援協議会 くらし部会	くらし部会事務局	佐々木
6月11日	一関地区障害者地域自立支援協議会 全体会	自立支援協議会事務局	小野寺
6月15日	相談支援事業関係者ミーティング	基幹相談支援センター	佐々木
6月22日	一関地区障害者地域自立支援協議会 こども部会	こども部会事務局	佐々木
6月29日	一関地区障害者地域自立支援協議会 くらし部会	くらし部会事務局	佐々木
7月28日	一関地区障害者地域自立支援協議会 くらし部会	くらし部会事務局	佐々木
8月3日	一関地区障害者地域自立支援協議会 こども部会	こども部会事務局	小野寺（真）
8月10日	相談支援事業関係者ミーティング	基幹相談支援センター	小野寺（真）
9月3日	地域ケア個別会議	一関西部地域包括支援 センター	小野寺（真）
9月22日	一関地区障害者地域自立支援協議会 くらし部会	くらし部会事務局	佐々木
10月8日	人づくり・地域づくり関係職員等 研修講座	県立生涯学習推進 センター	佐々木
10月12日	相談支援事業関係者ミーティング	基幹相談支援センター	小野寺（真）
11月16日	一関地区障害者地域自立支援協議会 こども部会	こども部会事務局	小野寺（真）
11月24日	一関地区障害者地域自立支援協議会 くらし部会	くらし部会事務局	佐々木
12月3日	一関地区障害者地域自立支援協議会 くらし部会	くらし部会事務局	佐々木
12月6日	一関地区障害者地域自立支援協議会 こども部会	こども部会事務局	小野寺（真）
12月14日	相談支援事業関係者ミーティング	基幹相談支援センター	佐々木
1月31日	一関市かるがも教室モニタリング会議	一関市子育て支援課	小野寺（真）
2月16日	計画相談支援等に係る協議	一関市障がい福祉係	佐々木
3月9日	一関地区障害者地域自立支援協議会 くらし部会	くらし部会事務局	佐々木



障がい者支援施設

# 一関リハビリセンター

施設入所支援事業

生活介護事業

短期入所事業



## 1、設立の趣旨

当施設は身体障害者福祉法の法律に基づいて設置された障害者支援施設であり、常時介護を必要とする重度の障害者が施設利用し、医学的管理のもとに機能回復訓練を行い、生活環境の浄化と日常生活の向上を図ることを目的とします。

## 2、沿革

昭和57年	3月	25日	建築工事完了
昭和57年	4月	1日	一関リハビリセンター開所 入所定員50名
昭和59年	3月	1日	機能訓練棟増築
昭和63年	3月	25日	スプリンクラー設備整備
平成1年	7月	1日	作業訓練室増築
平成4年	4月	1日	身体障害者居宅生活支援事業（短期入所）開始
平成8年	3月	21日	定員増にともなう建物の改修27.72㎡増築
平成8年	4月	1日	入所定員58名・ショートステイ専用ベッド2床
平成12年	2月	29日	食堂増築（自転車振興会補助）
平成13年	3月	31日	在宅身障者情報バリアフリー設備整備事業によりPC設置
平成13年	10月	1日	IT事業の一環として、利用者用PC5台、職員用PC3台を増設
平成14年	3月	1日	IT事業の一環として、ホームページを開設
平成15年	3月	31日	「支援費円滑移行特別加算」の国庫補助事業により「支援費制度」パーソナルコンピュータ用ソフト等一式整備
平成15年	12月	25日	浄化槽（95人槽）及び高架水槽の老朽化による更新工事
平成16年	3月	31日	エレベータ耐震装置取り付け工事
平成16年	9月	26日	特殊浴槽更新（ハードタンクからオンラインバス）
平成17年	8月	12日	屋上防水シート修繕工事
平成17年	10月	31日	ナースコール更新工事（IP対応システム）
平成18年	10月	1日	居宅支援サービス、短期入所事業所が障害者自立支援法に移行
平成20年	1月	31日	設備更新及び浴室リニューアル工事 空調設備新設・給湯設備更新 エレベーター修繕・浴室改装
平成20年	4月	1日	障害者自立支援法に移行（施設入所支援・生活介護支援） 移行に伴い入所定員52名・ショートステイ4床に変更
平成20年	12月	1日	調理室出入口自動ドア工事
平成21年	11月	1日	フロアー改修工事（医務室移動、寮母室改修、各階配膳となる）
平成24年	7月	13日	東日本大震災復旧工事、平成23年度事業として国の補助金と平成24年度に一関市の補助を受ける（外壁内装クラック修繕 温水暖房修繕・多目的ホール修繕・他）
平成25年	4月	1日	法人全体で新会計基準に移行、会計ソフトをオンライン化する
平成26年	2月	26日	1階に分煙室設置
平成26年	6月	30日	駐車場から玄関前への職員通路設置
平成27年	9月	24日	厨房職員更衣室新設（調理場を通らない場所との保健所の指導）
平成28年	1月	23日	エレベータワイヤー、バッテリー交換工事
平成28年	10月	25日	特殊浴槽更新（オンラインバスHK-255S-U1）
令和2年	12月	8日	パーソナルコンピュータ用ソフト一式使用権更新

令和 3年 2月 16日 2階ベランダ防水シート張り換え工事  
2階・3階職員詰め所床張り換え工事  
令和 3年10月 6日 エレベーターワイヤー、非常用バッテリー交換工事  
ガイドシュー・ドアハンガー・調速機等交換工事  
令和 4年 1月 20日 ナースコールシステム交換工事

### 3、施設の概要

設置主体	社会福祉法人 仁愛会	規模	敷地面積	2,796㎡
施設名	一関リハビリセンター		建物面積	2,396.24㎡
所在地	岩手県一関市真柴字柵木立46-15	構造	鉄筋コンクリート5階建	
			訓練棟鉄骨造	平屋建

### 4、職員の構成

区分	人員	担当業務
施設長	1	施設の運営に関すること。
事務員	3	会計経理に関すること。
サービス管理責任者	2	利用者のケアプランに関すること。
生活支援員	1	利用者の生活援助に関すること。
嘱託医師	②	利用者及び職員の健康管理に関すること。
訓練指導員	1	利用者の機能訓練に関すること。
看護師	4	利用者の健康管理に関すること。
PT	①	利用者の訓練に関すること。

区分	人員	担当業務
管理栄養士	1	利用者の給食管理に関すること。
介護職員(男)	11	利用者の介護に関すること。
介護職員(女)	14	利用者の介護に関すること。
介護補助員	1	洗濯・洗濯たため・清掃に関すること。
栄養士/調理員	6	利用者の給食に関すること。
運転手	1	専用車の運転業務に関すること。
計	46③	○は非常勤

令和4年3月31日現在

### 5、事業実績

施設利用者の高齢化、重度化が進むとともに、身体障がい、知的障がい、精神障がい等、障がいの多様化による施設生活への影響が強くなってきております。

サービス管理責任者が中心となり、嘱託医師、看護師、管理栄養士、生活支援員、訓練指導員が連携を密にとり、毎週カンファレンスを実施して、施設が提供するサービスの質を確保し、虐待の防止徹底に努め、利用者とのコミュニケーションを良好にして、利用者の皆様が安心して施設生活をおくることのできるように、サービスの提供に努めております。(虐待防止は令和4年度より努力義務から義務に法制化されます)

令和4年4月より「虐待防止」にかかる職員研修会の実施を計画しております。

感染症予防には予防対策委員会を中心に、施設全体で常に最善の注意を図り、コロナウイルス・インフルエンザウイルス等々を「持ちこまない」「自分のことは自分で守る」ことを徹底し、マスク着用、出勤時の体温測定、都度のうがいや手洗いの実施を継続するとともに、外来者や面会者の健康チェックや検温を実施、うがい、手洗い、マスク着用をお願いして、感染予防に努めております。

障がい者支援施設 一関リハビリセンター 事業内容

- 1、生活介護事業 定員 52名
- 2、施設入所支援事業 定員 52名
- 3、短期入所事業 定員 4名

## 1、サービス管理責任者

### サービス管理責任者

ご利用者の状況やニーズに応じて適切なサービス提供を行う観点から、生活支援計画を重視するとともに、その作成の中核的な役割と責任を負う職務として配置されており令和3年4月より、2名体制で努めております。

#### (1) 生活支援計画

1) 生活支援計画書の策定、決定にあたっては、ご利用者様と面談し個々の多様なニーズや生活に配慮するとともに、ご利用者様やご家族様の意向を取り入れての計画書づくりを心がけ、カンファレンスの開催とチームアプローチを取り生活支援計画書を作成いたしました。

ご利用者様、ご家族様に分かりやすい説明を心がけ承諾をいただきました。

また、生活支援計画書は年に2回評価・策定を行うほか、ご利用者様の状態、身体機能の変化など、必要に応じて随時、スタッフの協力を得てモニタリングやカンファレンスを行い、支援目標・内容の変更や統一に努めました。

2) サービスの提供にあたっては、チームアプローチの観点から各職種と連携をとり、ご利用者様の満足に結びつくようサービスの内容を確認しながら、それらが適切な状態で提供されるよう努めました。

#### (2) 契約（施設入所）

1) 令和3年4月、障害者福祉サービス等の報酬改定に伴いまして、契約書類「契約書別紙」の一部を変更いたしました。

2) 令和3年度に、新しく施設入所利用の契約を結ばれた方が2名おられました。

#### (3) 契約（短期入所）

1) 令和3年4月、障害者福祉サービス等の報酬改定に伴いまして、契約書類「契約書別紙」の一部を変更いたしました。

2) 令和3年度に、新しく短期入所利用の契約を結ばれた方が1名おられました。

#### (4) 地域移行

ご利用者様とご家族様に、ご利用者様の地域移行に関するお考えを確認させていただくため、アンケート調査をとらせていただきました。

#### (5) 障害者虐待・権利擁護の取り組み

令和4年度「虐待防止委員会」設置に向け取り組みました。

## 2、生活援助

(1) 利用者の状況 (令和4年3月31日現在)

障害別状況

	男	女	合計	比率
脳血管障害	9	5	14	27.5%
脳性麻痺	6	10	16	31.4%
脊髄損傷	1	1	2	3.9%
頭部外傷	3	0	3	5.9%
筋萎縮症	1	0	1	2.0%
難病	4	4	8	15.7%
その他疾病	2	5	7	13.7%
精神疾患	0	0	0	0.0%
知的障害	0	0	0	0.0%
合計	26	25	51	100.0%

その他疾病：網膜色素変性症、緑内障、  
脳水腫、結核性髄膜炎等

難病：多発性硬化症、脊髄小脳変性症

障害等級別

区分	男	女	合計	比率
1級	16	14	30	58.8%
2級	10	11	21	41.2%
3級	0	0	0	0.0%
計	26	25	51	100.0%

補装具使用状況

	男	女	合計	比率
車椅子	22	14	36	70.6%
電動車椅子	0	2	2	3.9%
介助型車椅子	3	7	10	19.6%
歩行器	0	0	0	0.0%
SLB	2	2	4	7.8%
LLB	0	0	0	0.0%
白杖	1	1	2	3.9%
合計	28	26	54	

障害支援区分

区分	男	女	合計	比率
6	10	12	22	43.1%
5	9	9	18	35.3%
4	6	4	10	19.6%
3	1	0	1	2.0%
2	0	0	0	0.0%
1	0	0	0	0.0%
計	26	25	51	100.0%

平均障害支援区分 5.1961

性別年齢別状況

年齢範囲	0歳 ~ 14	15歳 ~ 19	20歳 ~ 24	25歳 ~ 29	30歳 ~ 34	35歳 ~ 39	40歳 ~ 44	45歳 ~ 49	50歳 ~ 54	55歳 ~ 59	合計
男性(人)			1				1		6	4	
女性(人)					1			2	2	3	
合計(人)	0	0	1	0	1	0	1	2	8	7	

年齢範囲	60歳 ~ 64	65歳 ~ 69	70歳 ~ 74	75歳 ~ 79	80歳 ~ 84	85歳 ~ 89	90歳 ~ 94	95歳 ~ 99	100歳 ~	合計
男性(人)	2	8	2	1	1					26
女性(人)	4	4	3	3	3					25
合計(人)	6	12	5	4	4	0	0	0	0	51

	男性	女性
最小年齢	21歳11ヶ月	30歳1ヶ月
最高年齢	84歳2ヶ月	82歳8ヶ月
平均年齢	61歳0ヶ月	65歳0ヶ月
男女平均年齢	63歳0ヶ月	



入所期間状況

	男	女	合計	比率
1年未満	0	2	2	3.9%
1～4	8	5	13	25.5%
5～9	6	0	6	11.8%
10～14	1	0	1	2.0%
15～19	3	6	9	17.6%
20～24	3	4	7	13.7%
25～29	1	4	5	9.8%
30年以上	4	4	8	15.7%
合計	26	25	51	100.0%
平均	13.1	19.0	16.1	

	男性	女性
最短在所期間	2年	1年未満
最長在所期間	39年	39年

市町村別入所者数

区 分	男性(人)	女性(人)	合計(人)
一 関 市	12	15	27
花 巻 市	1	0	1
北 上 市	2	0	2
奥 州 市	5	6	11
陸前高田市	1	0	1
盛 岡 市	1	0	1
八 幡 平 市	1	0	1
一 戸 町	1	0	1
平 泉 町	0	1	1
岩 泉 町	1	1	2
紫 波 町	1	1	2
金ヶ崎町	0	1	1
合 計	26	25	51

12市町村(7市・5町)より入所

(2) 面会の状況 (令和3年4月1日～令和4年3月31日)

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策として、以下の通り対応した。

- ・令和2年8月より、県内罹患者発生に伴い、面会禁止(日用品の受取りは可)
- ・令和3年9月16日に岩手県独自の緊急事態宣言が解除された事、家族会より機器購入※1の援助を受け、11月1日より、面会再開(事前予約制、人数2名まで、15分間)
- ・令和4年1月17日より、変異株の感染者急増、岩手県独自の警戒宣言※2が発出された事を受け、面会禁止(日用品の受取りは可)

※1 非接触式の体温測定器・手指アルコール消毒器、銀イオン加湿器、CO2濃度測定器  
 ※2 1月23日より緊急事態宣言に変更

ご家族が日用品を持参した際、希望される場合は、内線電話で利用者と会話していただいた。また、利用者個人・家族が端末を用意し、オンライン面会を実施している利用者が数名おり、介護支援員が操作補助を行った。

月別

	R 3/ 4	R 3/ 5	R 3/ 6	R 3/ 7	R 3/ 8	R 3/ 9	R 3/10	R 3/11	R 3/12	R 4/ 1	R 4/ 2	R 4/ 3	合計
男性	2	2	3	4	4	6	5	12	12	5	5	6	66
女性	3	6	5	2	2	3	3	12	10	4		2	52
合計	5	8	8	6	6	9	8	24	22	9	5	8	118

単位：回

回数別

面会回数	0回	1回 ~ 4	5回 ~ 9	10回 ~ 14	15回 ~ 19	20回 ~ 24	25回 ~ 29	30回 以上	合計
男性	12	9	3	1	1				26
女性	13	9	2	2					26
合計	25	18	5	3	1	0	0	0	52

荷物受取り含む  
 わらわ面会は含めず

単位：人

(3) 外出状況 (令和3年4月1日～令和4年3月31日)

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策として、令和2年4月23日より、外出・外泊禁止とした。県外・市外の専門医療機関への受診、葬祭の列席、ワクチン接種など、特段の事情に限り外出を許可し、帰所後は、一定期間の健康観察を実施した。

## 外出状況

### 月別

	R 3/ 4	R 3/ 5	R 3/ 6	R 3/ 7	R 3/ 8	R 3/ 9	R 3/10	R 3/11	R 3/12	R 4/ 1	R 4/ 2	R 4/ 3	合計
男性			1	1									2
女性		1	1			1	1		1			1	6
合計	0	1	2	1	0	1	1	0	1	0	0	1	8

単位：延べ人数

### 回数別

外出回数	0回	1回 ~ 4	5回 ~ 9	10回 ~ 14	15回 ~ 19	20回 ~ 24	25回 ~ 29	30回 以上	合計
男性	24	2							26
女性	24	1	1						26
合計	48	3	1	0	0	0	0	0	52

単位：人

## (4) 各種行事実施状況

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策として、行事については、家族参加無しで実施した。

月/日(曜日)	行事名	内 容	備 考
4/13(火)	お花見会	規模縮小し実施(行事食提供)	家族参加無し
6 月	園児慰問	感染症対策のため中止	わくつこども園と協議し決定
6/17(木)	出張販売	感染症対策の上、実施	会場内4名まで、1人15分以内
8/24(火)	夏祭り会	規模縮小し実施(行事食提供)	花火大会は中止、家族参加無し
10/4(月)	秋祭り会兼 喜寿お祝い会	同上	祝い対象利用者1名へ記念品贈呈 家族参加無し
11 月	園児慰問	感染症対策のため中止	わくつこども園と協議し決定
11/11(木)	出張販売	感染症対策の上、実施	会場内4名まで、1人15分以内
12/20(月)	クリスマス会兼 忘年会	規模縮小し実施(行事食提供)	余興無し
1/12(水)	新年会兼年祝い	同上	家族参加無し
1 月	家族会総会	中止(書面決議)	
2/3(木)	節分会	規模縮小し実施(行事食提供)	豆まき無し

### 3、機能訓練及び介護

#### (1) リハビリ状況

訓練指導員（柔道整復師）が中心となり、嘱託医師やかかりつけ医師、嘱託理学療法士の指示のもと、看護・介護支援員と連携し、身体機能維持及びADL向上に努めました。

訓練室での週2回の訓練のほか、訓練室への移動が困難な方のため居室での訓練及び訓練指導を実施しました。

また、希望者には訓練室での作業を開放し、自主訓練や趣味活動を行い、見守りや指導を行うことで活動を支援しました。

訓練時、日常生活時の動作、姿勢の観察を行う中で困難な動作に対する手助けとなるよう車椅子やクッション等の見直しを行っている。食事の際使用する食器や趣味活動時に使用する自助具等の作製や助言も行った。

ADL向上については、介助型車椅子から自走式車椅子に移行した利用者に対し立ち上がりの練習など機能向上のための訓練を行い、さらなる行動範囲の拡充に努めた。

また、利用者の年齢が上がることで身体機能の低下が見られることが多くなってきており、それぞれの身体状況に合わせた訓練を進めることを心掛けることとなっている。

訓練内容も医務や介護等に確認しつつ、機能低下がみられる事項に対し機能の低下を抑えるための訓練の実施、または低下している動作をカバーする動きの助言を行い、ADLを維持するための取り組みを行った。

定期評価の中で検討事項として挙げられた、車椅子上での姿勢の改善が必要な利用者に対しては、適宜クッションの見直しや車椅子の新規作製を行うこととしている。

居室のベッド上での姿勢や食事の際の車椅子上での姿勢等については嘱託理学療法士によるポジショニング講習会を行い、他の部署とも連携して支援を行なった。

嚥下機能・誤嚥予防に対する取り組みも行った。口腔機能維持のため口輪筋を鍛える器具を利用した訓練、吹き戻しを使った呼吸機能訓練、あいうべ体操など舌の機能維持のための訓練を行い、誤嚥防止に努めた。また、胃瘻による栄養摂取により口腔からの摂取を行っていなかった利用者に対し、医師・言語療法士の指導のもと、口腔からの摂取再開の取り組みも実施した。

身体機能のみならず、認知機能に対する取り組みも開始している。

脳疾患による失語症の利用者に対する挨拶の励行や文字盤を利用した言語訓練、オーディオ機器を利用し視聴覚からの認知機能への働きかけ、計算ドリルの定期的な実施などを行っている。

レクリエーション活動として季節ごとの作品作りを行った。障害の程度に合わせてそれぞれができる作業を分担し、協力して作品作りを行う利用者間の交流も見られた。障害の程度が重く、自分で作業が行えない利用者に対しては介助することで作業に参加して頂き、一緒に作品を作り上げる楽しみを持ってもらえるように心がけた。

季節ごとの作品作りと共に、施設の行事の飾りつけの作製も行い、行事への参加意識とみんなで協力して作り上げることの達成感を持てるように努めた。

完成した作品を写真に撮り、NHKの番組に投稿して紹介され、年末の特集として取材を受け、訓練の様子がテレビで紹介されている。

自分たちで行った作品作りがテレビで紹介されたことで、訓練や趣味活動で行っている手芸作業へのやりがいにもつながっている様子が見られた。

今年度は利用者の希望から初めてプランターでの野菜栽培にも取り組んだ。植物の生育状況を観察することで利用者同士の交流の一助にもなった。

例年行ってきたボウリング大会は新型コロナの感染対策として一度に大勢が集まることを避ける観点から実施を見送ることとなった。

新型コロナの感染の状況をみながら、カラオケなど皆で集まる機会も再開していく予定としている。

(2) 介護状況

利用者の心身の状況を介護支援員が中心となり、サービス管理責任者/看護職員/厨房職員/訓練職員/と連携を図りながら、個別に応じた生活援助に努めました。

【施設利用者の週間予定表】

	月	火	水	木	金	土	日
午前	ラジオ体操 特殊浴 (男性A) 訓練 (男性)	ラジオ体操 特殊浴 (男性B) 訓練 (男性)	ラジオ体操 特殊浴 (男性C) 訓練 (混合)	ラジオ体操 特殊浴 (女性A) 訓練 (女性)	ラジオ体操 特殊浴 (女性B) 訓練 (女性)	特殊浴 (女性C)	サークル活動 (月1回)
午後	特殊浴 (女性A)  訓練 (女性)	特殊浴 (女性B)  訓練 (女性)	特殊浴 (女性C) 一般浴 (男性⇒女性) 訓練 (混合)	特殊浴 (男性A)  訓練 (男性)	特殊浴 (男性B)  訓練 (男性)	特殊浴 (男性C)	一般浴 (女性⇒男性)

【施設利用者の日課表】

時間	日 課
6:00～	起床 起床 (着替え・排泄・身辺整理) * 検温 朝食の準備・移動
7:45～8:45	<b>朝 食</b>
10:00～	整容 (うがい・歯磨き・洗面・手洗い) 排泄 * シーツ交換 処置 (浣腸・点眼等) * 自由時間 入浴・訓練 水分補給 昼食の準備・移動
11:45～13:00	<b>昼 食</b>
13:00～14:00	居室静養
14:00～	排泄・処置 (点眼等) * 自由時間 水分補給 入浴・訓練 夕食の準備・移動
17:15～18:30	<b>夕 食</b>
21:00～	整容 (うがい・歯磨き) 就寝準備 (着替え・排泄・身辺整理) 服薬 消灯 * 夜間帯…定時巡回/体位変換/排泄

(3) 日常生活動作状況

		男	女		男	女
移乗動作 *ベッド⇄車椅子等	自立 見守り 一部介助 全介助	8 1 4 13	4 3 0 18	全介助者:介護者 1:1 1:2 1:3	10 3 0	15 3 0
移動動作 *居住フロア内の移動	自立 見守り 一部介助 全介助	15 4 4 3	12 3 2 8	独歩 白杖 歩行器 電動車椅子 車椅子(自立) 車椅子(介助)	0 1 0 15 10	2 1 0 2 8 12
食事動作	自立 見守り 一部介助 全介助	10 1 11 4	7 2 9 7	居室 フロア	1 19	3 21
更衣動作	自立 見守り 一部介助 全介助	7 1 4 14	4 0 5 16			
洗面動作	自立 見守り 一部介助 全介助	12 3 8 3	10 1 6 8			
入浴動作	自立 見守り 一部介助 全介助	1 0 2 23	1 0 3 21	特殊浴 一般浴	23 2	24 2
排泄動作 *排尿	自立 見守り 一部介助 全介助	6 0 10 10	4 0 4 17	洋式トイレ ポータブル 尿器 尿取りパッド 紙オムツ 膀胱留置カテーテル等	11 0 3 1 7 3	6 3 0 4 9 3
排泄動作 *排便	自立 見守り 一部介助 全介助	7 0 3 16	3 0 2 20	洋式トイレ ポータブル 便器 紙オムツ	17 0 0 9	9 3 3 9
余暇活動 *パソコン/手芸/ゲーム/テレビ 視聴/談話など	自立 助言 一部介助 全介助	15 2 6 3	1 9 7 8	居室内 ベッド上 フロア 不定	15 1 9 1	10 3 11 1

## 4、健康管理及び医療

施設利用者の健康管理維持のため、嘱託医師の指導のもと看護師が中心となり、各部門と連携し利用者の健康状態を把握し、疾病の早期発見、障害の進行防止、再発防止に努めました。

令和3年度は、昨年同様に、新型コロナウイルス感染症が全国的に蔓延されている事もあり、毎年行っている感染予防対策の取り組みの継続をしました。職員、利用者について感染者はありませんでした。

職員については、常時感染予防に努め、自身の行動履歴の記載を行うと共に、健康観察を怠らないよう行動履歴・健康観察セルフチェックを継続し実施しました。

利用者の定期通院については、かかりつけ主治医と連携をとり、感染予防対策の一貫として電話診察や看護師による代理受診等を行い、利用者・施設内への感染リスクの軽減に努めました。

今後も定期的な感染症予防委員会を開催し、施設内の衛生管理を始めとした予防策や対応策を協議し、施設利用者の健康管理において速やかに支援が行えるよう徹底します。

### (1) 健康管理状況

利用者の健康維持のため健康管理については、日常生活状態の観察を行い身体に異常がある場合には嘱託医師の指示を受けて疾病の再発防止に努めています。

- ① 体温測定は随時実施しています。
- ② 体重測定は月1回実施しています。
- ③ 健康上の諸問題を含むADLについては、ケース検討会にて協議し実践しています。
- ④ かかりつけ主治医の指示のもとバイタル測定を実施し、また日常生活状態の観察につとめ、指示薬の投与、食事療法を行い異常の早期発見に努めています。
- ⑤ 定期健康診断については、入所時と7月・11月年2回（春・秋）成人病検診の実施。異常の疑いのあるときは、随時協力病院にて精密検診を実施しています。
- ⑥ 利用者には麻痺による慢性的便秘者が多いことから、介護職員と連携をとりながら排便を促す処置を実施しています。
- ⑦ 定期投薬者が全体の9割以上であり、自己管理困難な利用者に対しては、誤薬投与しないよう介護職員及び看護師とで指導・指示して健康管理に努めています。
- ⑧ 理容・美容については、毎月2回市内の理美容店の協力により実施しています。  
第1水曜日《美容店》・第4月曜日《理容店》

### (2) その他

#### ① 職員の健康診断

生活習慣病検診年2回、8月（全職員）・3月（夜勤従事者）に実施。精密検診が必要なときは協力病院にて検査を受け異常の早期発見に努め、健康な身体を維持できるよう配慮しています。

- ② 職員に対しても、生活習慣病についての教育を実施しています。

## 5、給 食

- (1) 利用者個々人に最適な栄養ケアが提供できるよう、他職種協働で栄養ケア・マネジメント（栄養スクリーニング・栄養アセスメント・栄養ケア計画・モニタリング等）を行いました。栄養ケア計画については、ご家族またはご本人の同意と嘱託医師の確認をいただき継続的な支援を提供しました。
- (2) 健康増進・生活習慣病予防につながる献立作成に努め、医師から指示のある利用者に減塩食・透析食等の特別食を提供しました。
- (3) 季節の新鮮な食材を取り入れ、季節感が得られるような献立や行事食を提供しました。
- (4) 利用者からの希望献立や個々の嗜好を反映させ、好みの献立を選んでいただける複数献立を提供しました。
- (5) 利用者の残食調査を毎食実施し、献立内容に反映できるよう心掛けました。
- (6) 安全な給食を目指し、仁愛会の調理衛生管理マニュアルをもとに、食材検収・調理・配膳に万全の注意を払いました。

### ※ 給 食 の 状 況

食 種		内 容	人 数	割 合
一 般 食	普通食	常食（24名）	34	66.7
		ミキサー（2名）細刻み（4名）刻み（4名）		
特 別 食	減塩食	常食（8名） 細刻み（1名）・刻み（4名）	13	25.5
	透析食	1600kcal（1名） 1700kcal（1名）	2	3.9
経管栄養		800kcal（2名）	2	3.9
計			51	100

令和4年3月31日現在



## 1 食事状況について

### ①ご飯・粥について

区分	男女別	男性 (24名)	女性 (24名)	計 (48名)
硬い		2 ( 8.0 )	0 ( 0.0 )	2 ( 4.2 )
丁度いい		18 ( 72.0 )	16 ( 69.6 )	34 ( 70.8 )
軟らかい		3 ( 12.0 )	4 ( 17.4 )	7 ( 14.6 )
回答なし		2 ( 8.0 )	3 ( 13.0 )	5 ( 10.4 )

名(%)

### ②汁物について

区分	男女別	男性 (24名)	女性 (24名)	計 (48名)
濃い		5 ( 20.0 )	3 ( 13.0 )	8 ( 16.7 )
丁度いい		16 ( 64.0 )	16 ( 69.6 )	32 ( 66.7 )
薄い		1 ( 4.0 )	0 ( 0.0 )	1 ( 2.1 )
回答なし		3 ( 12.0 )	4 ( 17.4 )	7 ( 14.6 )

名(%)

### ③おかずについて

区分	男女別	男性 (24名)	女性 (24名)	計 (48名)
濃い		1 ( 4.0 )	3 ( 13.0 )	4 ( 8.3 )
丁度いい		19 ( 76.0 )	14 ( 60.9 )	33 ( 68.8 )
薄い		3 ( 12.0 )	0 ( 0.0 )	3 ( 6.3 )
回答なし		2 ( 8.0 )	6 ( 26.1 )	8 ( 16.7 )

名(%)

### 2味の好みについて

区分	男女別	男性 (24名)	女性 (24名)	計 (48名)
濃い味		7 ( 28.0 )	7 ( 30.4 )	14 ( 29.2 )
普通		13 ( 52.0 )	8 ( 34.8 )	21 ( 43.8 )
薄い味		3 ( 12.0 )	4 ( 17.4 )	7 ( 14.6 )
回答なし		2 ( 8.0 )	4 ( 17.4 )	6 ( 12.5 )

# 栄養スクリーニング

別紙1

記入者氏名

作成年月日

年

月

日

氏名	(ふりがな) -----	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	障害程度区分	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/> 6
生年月日	<input type="checkbox"/> 大正 <input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 年 月 日		併存症	<input type="checkbox"/> 糖尿病 <input type="checkbox"/> 腎疾患 <input type="checkbox"/> 脂質異常症 <input type="checkbox"/> 高血圧 <input type="checkbox"/> その他( )
主障害	<input type="checkbox"/> 知的障害 <input type="checkbox"/> 身体障害			特記事項
主障害の原因疾患	<input type="checkbox"/> ダウン症候群 <input type="checkbox"/> 脳性まひ <input type="checkbox"/> てんかん <input type="checkbox"/> 頸椎損傷 <input type="checkbox"/> 脳血管疾患 <input type="checkbox"/> その他( )			

## 栄養状態のリスクのレベル

実施日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
リスク	<input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高
身長 (cm)	cm	cm	cm	cm
体重 (kg)	kg	kg	kg	kg
肥満度* [ ]	<input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高
体重変化率 (%)	ケ月に % <input type="checkbox"/> 増 <input type="checkbox"/> 減 <input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高	ケ月に % <input type="checkbox"/> 増 <input type="checkbox"/> 減 <input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高	ケ月に % <input type="checkbox"/> 増 <input type="checkbox"/> 減 <input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高	ケ月に % <input type="checkbox"/> 増 <input type="checkbox"/> 減 <input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高
血清アルブミン値** (検査日) (g/dl)	g/dl ( / ) <input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高	g/dl ( / ) <input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高	g/dl ( / ) <input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高	g/dl ( / ) <input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高
食事摂取量	主食 % } 平均 % 副食 % } 内容: <input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高	主食 % } 平均 % 副食 % } 内容: <input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高	主食 % } 平均 % 副食 % } 内容: <input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高	主食 % } 平均 % 副食 % } 内容: <input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高
栄養補給法	<input type="checkbox"/> 経腸栄養 <input type="checkbox"/> 静脈栄養 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 経腸栄養 <input type="checkbox"/> 静脈栄養 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 経腸栄養 <input type="checkbox"/> 静脈栄養 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 経腸栄養 <input type="checkbox"/> 静脈栄養 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高
褥瘡	<input type="checkbox"/> 褥瘡 <input type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 褥瘡 <input type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 褥瘡 <input type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 褥瘡 <input type="checkbox"/> 高

\*肥満度を判定した指標を入れる

\*\*検査値がわかる場合に記入

### 【栄養状態のリスクの判断】

○上記の全ての項目が低リスクに該当する場合には、「低リスク」と判断する。高リスクにひとつでも該当する項目があれば「高リスク」と判断する。それ以外の場合は「中リスク」と判断する。

○食事摂取量、栄養補給法については、その程度や個々人の状態等により、栄養状態のリスクは異なることが考えられるため、入所（児）者個々の状態に応じて判断し、「高リスク」と判断される場合もある。

リスク分類		低リスク	中リスク	高リスク
成人 BMI*** (18歳以上)	身体障害	16~24.5未満	やせ   11.5~16未満 ----- 肥満   24.5~28.5未満	やせ   11.5未満 ----- 肥満   28.5以上
体重変化率		変化なし (増減: 3%未満)	1ヶ月に3~5%未満 3ヶ月に3~7.5%未満 6ヶ月に3~10%未満	1ヶ月に5%以上 3ヶ月に7.5%以上 6ヶ月に10%以上
血清アルブミン値 (成人のみ)		3.6g/dl以上	3.0~3.5g/dl	3.0g/dl未満
食事摂取量		76~100%	75%以下	
栄養補給法			経腸栄養 静脈栄養	
褥瘡				褥瘡

## 常食食品構成表

材料名	数量 g	熱量k c a l	たんぱく質g	脂肪 g	糖質 g
精白米	190	670	12.9	2.5	142.2
小麦粉他	55	124	2.3	0.8	26.4
牛乳他	180	118	5.9	6.9	8.5
肉類	40	73	7.6	4.2	0.2
魚類	72	101	13.5	3.5	1.9
卵	40	57	4.3	3.9	0.3
いも類	60	55	1.0	0.1	12.6
緑黄色野菜	80	20	1.3	0.1	3.7
その他の野菜	240	60	3.7	0.0	13.2
果実類	100	49	0.6	0.2	12.3
豆類	50	75	6.0	4.2	2.9
油脂類	6	54	0.0	5.9	0.0
砂糖	8	26	0.2	0.2	6.2
その他	90	130	6.6	6.3	15.5
合計		1,612	65.9	38.8	245.9

## 6、令和3年度 主要行事実施結果

月	日	行 事 内 容
4	8	例会として 嘱託医師回診（月3回） 利用者理髪（女性第1水曜日、男性第4月曜日） 利用者体重測定（月1回） 利用者訓練評価（月2回） 職員会議（毎月第2火曜日） 主任者会議（毎週水曜日） 支援計画カンファレンス（毎週水曜日） 栄養ケア・リハビリテーションカンファレンス（毎週木曜日） 感染予防対策委員会（第4水曜日） 社会福祉法人仁愛会施設長会議（毎週金曜日） 新任職員に対する防災講習
5	2 11 16	利用者・職員コロナウイルスワクチン接種 1回目 貯湯槽清掃点検 利用者・職員コロナウイルスワクチン接種 1回目
7	2 7 21 28 30	令和3年度第1回利用者健康診断 利用者・職員コロナウイルスワクチン接種 1回目 利用者・職員コロナウイルスワクチン接種 1回目 利用者・職員コロナウイルスワクチン接種 1回目 令和3年度第1回消防設備点検
8	11 11 18	利用者・職員コロナウイルスワクチン接種 1回目 令和3年度第1回職員健康診断 利用者・職員コロナウイルスワクチン接種 1回目
9	14 14 24 27	総合（通報・避難・消火）防災訓練 貯水槽清掃点検 令和3年度第1回職員健康診断 一関市市議会議員選挙不在者投票

10	27	衆議院小選挙区選挙・比例代表選挙・最高裁判所裁判官国民審査不在者投票
11	15	令和3年度第2回利用者健康診断
	17	利用者職員インフルエンザ予防接種
	24	利用者職員インフルエンザ予防接種
1	19	紫波町長選挙不在者投票
	29	令和3年度第2回消防設備点検
2	2	利用者・職員コロナウイルスワクチン接種 2回目
	16	利用者・職員コロナウイルスワクチン接種 2回目
	28	令和2年度第2回職員健康診断（夜勤者）
3	2	利用者・職員コロナウイルスワクチン接種 2回目
	3	奥州市長選挙不在者投票
	16	利用者・職員コロナウイルスワクチン接種 2回目
	17	新任職員に対する防災講習
	22	夜間想定総合（通報・避難・消火）防災訓練

## 7、防災対策

当施設におきましては、入所されている1級2級の重度の障害をお持ちの52名のご利用者様及び、短期入所を利用されている4名のご利用者様の人命保護を第一に考え、火災の発生を防止するとともに、地震や、最近とみに強化している台風、集中豪雨等の災害を想定して、利用者様・職員共に被害が無く安全に過ごしていただくよう、防災訓練を実施しております。

2020年より、コロナウイルスの蔓延が続いており、利用者・職員が密になってしまう利用者の集団避難訓練の実施が困難であるため、手近にある寝具やベット等を利用した防災避難訓練を工夫しております。

自動火災通報装置コルソス、消火栓、消火器、階段の非常扉等を有効に活用するとともに、有資格の専門の業者による指導、点検を受けることにより、有事の際にこれらの設備を全職員が活用できるように訓練や講習をおこなっております。

また、年に2回、総合訓練（通報・避難・消火訓練のうち1回は夜間想定）を実施して災害にそなえております。

### 令和3年度防災訓練結果

#### 1、防災訓練及び消防設備点検等

- ①令和3年4月 8日（火）新任職員に対する防災講習会
- ②令和3年4月15日（火）非常時職員連絡網・自衛消防隊編成表・火気取締責任分担表の変更
- ③令和3年7月30日（金）令和3年度第1回消防設備点検実施（業者）
- ④令和3年9月14日（火）総合消防訓練（通報・避難・消火訓練 消防署立ち合い）
- ⑤令和4年1月29日（土）令和3年度第2回消防設備点検実施（業者）
- ⑥令和4年3月17日（木）新任職員に対する防災講習会
- ⑦令和4年3月22日（水）夜間想定総合消防訓練（通報・避難・消火訓練）

## 8、職員研修内容

月	日	研 修 内 容
6	8 (火) ・ 22 (火)	虐待・身体拘束防止研修会 (施設内・全職員)
7	13 (火)	虐待・身体拘束防止研修会 (施設内・全職員)
10	12 (火)	口腔ケア研修会 (施設内・全職員)
11	12 (金) ~14 (日)	災害派遣福祉チームスキルアップ研修会 (盛岡・遊佐サービス管理責任者)
12	13 (月)	東北ブロック研究発表会 (WEB・看護師)
	14 (火)	口腔ケア研修会 (施設内・全職員)
	15 (水)	東北ブロック研究発表会 (WEB・栄養士)
	17 (金)	東北ブロック研究発表会 (WEB・サービス管理責任者)
	22 (水)	東北ブロック研究発表会 (WEB・介護)
1	11 (火)	ケアガイドライン研修会 (施設内・全職員)
2	8 (火)	ケアガイドライン研修会 (施設内・全職員)
3	8 (火) ・ 9 (水)	ケアガイドライン研修会 (施設内・全職員)





特別養護老人ホーム

# 一関ケアサポート

指定介護老人福祉施設

指定短期入所生活介護事業

指定介護予防短期入所生活介護事業



## 1. 設立の趣旨

老人福祉法第20条の規定に基づいて、身体上又は精神上著しい障害があるために常時介護を必要とし、かつ居宅においてこれを受けることが困難な方に対して、入浴、排泄、食事等の介護、相談及び援助、社会生活上の便宜供与、その他の日常生活上の介護、機能訓練、健康管理及び療養上の介護を家族等に代わって行うための老人福祉施設として設置された。

## 2. 沿革

- 平成12年4月1日より介護保険法施行に基づき、指定介護老人福祉施設の指定を受け事業開始（指定事業所番号 / 0370900284）
- 平成15年4月1日より介護保険法に基づき、指定短期入所生活介護事業（空所型）の指定を受け事業開始（指定事業所番号 / 0370900490）
- 平成18年4月1日より介護保険法に基づき、指定介護予防短期入所介護事業の指定を受け事業開始
- 平成23年2月1日より介護保険法に基づき、指定短期入所生活介護事業及び指定介護予防短期入所介護事業（併設型）の指定を受け事業開始

## 3. 施設の概要

施設名	一関ケアサポート	事業開始年月日	平成11年12月24日
施設種類	指定介護老人福祉施設	設置主体	社会福祉法人 仁愛会
施設所在地	一関市真柴字柵木立44-15	敷地面積	6.620.32 m <sup>2</sup>
施設長	小岩 正樹	建築面積	
施設認可年月日	平成11年12月24日	（本館）	2.686.79 m <sup>2</sup>
定款登録年月日	平成11年12月17日	（その他）	73.35 m <sup>2</sup>
認可定員	51名（短期入所1名を含む）	合計	2.760.14 m <sup>2</sup>

## 4. 職員構成

- 施設長 1名 ○ 業務課長兼介護支援専門員 1名 ○ 業務課長補佐 1名 ○ 事務員 3名 ○ 栄養士 1名
- 生活相談員 1名 ○ 看護師 4名 ○ 機能訓練指導員 1名 ○ 介護職員 22名 ○ 調理員 5名
- 宿直員 4名 ○ 介助員 4名 ○ 運転手 1名

正規職員 32名

有期契約職員 17名

合計 49名

- 医師 2名
- 理学療法士 1名
- 作業療法士 1名

嘱託職員 4名

## 5. 建物設備の状況

### (1) 主な設備の状況

設 備	室 数 (室)	床面積 (㎡)	設 備	室 数 (室)	床面積 (㎡)
居 室	25	24.00	検収室 (厨房玄関)	1	12.85
静 養 室	1	9.75	厨 房 事 務 室	1	6.48
理 事 長 室	1	21.68	倉 庫	1	7.03
食堂兼機能訓練室	1	291.40	リ ネ ン 室	1	1.68
一般浴・特殊浴・濾過室	1	83.95	会 議 室	1	42.36
ス テ ー ジ	1	16.17	汚 物 処 理 室	1	7.92
脱 衣 室 ・ 便 所	1	3.60	洗 濯 室	1	28.74
医 務 室	1	14.35	機 械 室	1	91.35
厨 房 ・ 調 理 室	1	44.59	相 談 室 (面接室)	1	12.92
事 務 室	1	36.00	理 髪 室	1	10.62
宿 直 室	1	15.64	ゴ ミ 置 き 場	1	11.32
寮 母 室	1	9.00	ポ ン プ 室	1	8.71
職 員 休 憩 室	1	9.72	P G 倉 庫	1	3.63
更衣室 (男子・女子)	2	12.19	サービステーション	1	54.81
玄 関 ホ ー ル	1	107.65	居 住 棟 (廊下)	4	722.92
職 員 便 所	2	25.71			
短 期 専 用 室	1	17.27			

### (2) 居室の状況

	室数(室)	床面積(㎡)	一人当たり面積 (㎡)	備 考
2人部屋	25	24.00	12.00	☆ 入所定員 50名
短期専用室	1	17.27	17.27	☆ 短期入所 1名
合 計	26	617.27		※ 2人部屋は、パーティションの使用により、全ての居室を個室化にすることも可能です。 なお、短期専用室は、個室となっております。

## 6. 施設内会議・委員会等の実施状況

(注)  印は、各委員会の責任者

名 称	構成職員	開催数	会議の主な内容
職員会議	<input checked="" type="checkbox"/> 施設長 全職員 (但し、夜勤者・宿直者 を除く)	水曜日 (第3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>※職員の就労等に係わる連絡・協議・指導</li> <li>※施設運営全般に係わる指導・報告・協議</li> <li>※施設内行事等の計画に関する連絡・協議</li> <li>※各種研修会の復命 ※合同行事の検討・協議</li> <li>※その他施設運営全般に係わる必要な事項等</li> </ul>
業務連絡会議	<input checked="" type="checkbox"/> 施設長 業務課長 業務課長補佐 看護師 主任栄養士 主任介護士 生活相談員 事務員	週1回	<ul style="list-style-type: none"> <li>※業務報告等に係わる報告・協議</li> <li>※各部署からの業務内容の報告・検討・協議</li> <li>※各種行事の実施計画や内容・実施方法等に関する 検討・協議</li> <li>※施設運営・管理に係わる様々な連絡・相談・報告 ・検討・問題解決等についての協議</li> <li>※その他施設運営全般に係わる必要な事項等</li> </ul>
給食会議	施設長 業務課長 業務課長補佐 看護師 <input checked="" type="checkbox"/> 主任栄養士 主任介護士 生活相談員 事務員	週1回	<ul style="list-style-type: none"> <li>※利用者への給食サービスに係わる連絡調整及び検討 ・協議</li> <li>※献立内容の検討(検査者からの意見等への反省事項 を含む)</li> <li>※複数献立及び各種行事食を含む献立内容の検討</li> <li>※その他給食業務全般に関する検討・協議等</li> </ul>
防災委員会	施設長 業務課長 <input checked="" type="checkbox"/> 業務課長補佐 (防火管理者) 看護師 主任栄養士 主任介護士 生活相談員	年4回 (4月) (6月) (11月) (3月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>※年間消防計画の実施に係わる内容の検討・協議</li> <li>※自衛消防組織等に係わる事項についての検討・討議</li> <li>※消防訓練(避難・消火・通報・夜間想定等)の実施内 容や方法に関する検討・協議</li> <li>※消防設備や安全管理に関する課題や問題点の検討 ・協議</li> <li>※その他施設の危機管理全般に関する協議等</li> </ul>

<p>処遇検討委員 (カンファレンス)</p>	<p>施設長 <span style="border: 1px solid black;">業務課長</span> 業務課長補佐 看護師 主任栄養士 主任介護士 生活相談員 介護職員/(家族)</p>	<p>水曜日 (第1) (第2) (第3)</p>	<p>※利用者の介護サービス計画(ケアプラン)の内容等に 係わる検討・協議・確認 ※利用者の日常生活上の諸問題についての個別報告や その対応策の検討 ※利用者の介護サービス計画(ケアプラン)の評価・見 直し他 ※施設サービスに関する課題や問題点の検討・協議等</p>
<p>ケア担当者会議</p>	<p><span style="border: 1px solid black;">主任介護士</span> 副主任介護士 業務課長 業務課長補佐 介護職員 (その他の職員等)</p>	<p>月1回</p>	<p>※介護サービス業務の計画や内容等に係わる連絡調整 及び検討・協議 ※業務内容の点検・見直し・評価や周知徹底 ※利用者の日常生活及び介護サービスの提供に係わる 要望・苦情、検討・協議を要する事項 ※その他介護サービス全搬に関する検討・協議等</p>
<p>広報委員会</p>	<p>施設長 主任介護士 <span style="border: 1px solid black;">広報担当職員</span> 事務員</p>	<p>年4回 (4月) (7月) (10月) (1月)</p>	<p>※施設広報誌『なのはなだより』の発行内容等に関す る検討・協議 ※その他施設内外への広報活動に関する事項につい ての検討・協議等</p>
<p>研修委員会</p>	<p>施設長 <span style="border: 1px solid black;">業務課長</span> 業務課長補 看護師 主任栄養士 主任介護士 生活相談員 事務員</p>	<p>水曜日 (第4)</p>	<p>※職員の資質の向上に向けての研修計画の立案・実施 方法に関する検討・協議 ※外部研修会への参加職員の選考決定 ※内部研修会等の実施に関する検討・協議 ※その他各種の職員研修に関する検討・協議等</p>
<p>入所検討委員会</p>	<p>施設長 業務課長 <span style="border: 1px solid black;">業務課長補佐</span> 看護師 主任栄養士 主任介護士 生活相談員 第三者委員</p>	<p>水曜日 (第2)</p>	<p>※入所申込者に関する現状把握と経過確認 ※入所希望者の現況調査結果に基づき、県入所指針及 び施設で定めた入所等に関する実施要綱に従い、透明 性・公平性を確保しながら、入所優先順位の合議決定 ・入所順位名簿作成に係る検討・協議等</p>

<p>身体拘束廃止 推進 委員会</p>	<p>施設長 <span style="border: 1px solid black;">業務課長</span> 業務課長補佐 看護師 主任栄養士 主任介護士 生活相談員 介護職員等</p>	<p>水曜日 (第3)</p>	<p>※身体拘束その他の行動制限する行為を実施しないための介護方法の検討・協議及び廃止推進や事例検討 ※各種研修会等への参加者からの実践的事例の報告及びその情報の共有と試行の検討・協議 ※身体拘束を行う場合、拘束を必要とする理由、内容、期間等の確認や拘束の是非、諸手続きの説明と同意等</p>
<p>感染症予防 対策委員会</p>	<p>施設長 業務課長 業務課長補佐 <span style="border: 1px solid black;">看護師</span> 主任栄養士 主任介護士 生活相談員 介護職員等</p>	<p>水曜日 (第3)</p>	<p>※施設内感染症予防対策の立案 ※指針・マニュアルの作成及び周知徹底 ※施設内感染症予防対策に関する研修計画の策定及び実施指導 ※利用者や職員の健康状態の把握 ※感染症の発生時の対応と報告 ※部署毎の感染症対策実施状況の把握と検証・評価等</p>
<p>事故防止 対策委員会</p>	<p>施設長 業務課長 業務課長補佐 看護師 主任栄養士 <span style="border: 1px solid black;">主任介護士</span> 生活相談員 介護職員等</p>	<p>水曜日 (第1)</p>	<p>※施設内事故防止対策の立案 ※指針・マニュアル等の作成及び周知 ※施設内事故防止対策に関する研修計画の策定 ※ヒヤリハット報告書及び事故報告書についての分析や予防対策に関する調査・研究・報告 ※事故防止と安全対策に関する情報提供及び共有化による安全な施設介護サービス提供の推進等</p>
<p>褥瘡予防対策 チーム</p>	<p>施設長 業務課長 業務課長補佐 <span style="border: 1px solid black;">看護師</span> 主任栄養士 主任介護士 生活相談員 介護職員等</p>	<p>水曜日 (第4)</p>	<p>※褥瘡発生产生予防対策の立案 ※指針・マニュアルの作成及び周知徹底 ※褥瘡予防に関する研修計画の策定及び実施指導 ※褥瘡の発生時の対応と報告等</p>
<p>医療的ケア 安全対策チーム</p>	<p>施設長 業務課長 業務課長補佐 <span style="border: 1px solid black;">看護師</span> 主任栄養士 主任介護士 生活相談員 介護職員等</p>	<p>水曜日 (第2)</p>	<p>※看護職員と介護職員の連携による喀痰吸引等の実施に係る体制の検討 ※介護職員が喀痰吸引を実施する場合の検討及び手続き ※介護職員が喀痰吸引を実施する際の事故及びヒヤリハット事例の検証と対応等</p>

## 7. 利用者の入所状況

令和4年3月31日現在

### (1) 年齢別・性別状況

年齢性別	64以下	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100以上	計(人)
男	0	2	1	2	5	1	2	1	0	14
女	0	1	2	4	3	13	8	3	1	35
計	0	3	3	6	8	14	10	4	1	49
平均年齢	*男性(81歳11ヶ月) *女性(86歳10ヶ月) *全体平均(85歳5ヶ月)					*最高年齢(100歳6ヶ月) *最低年齢(65歳2ヶ月)				

### (2) 在所期間状況

期間性別	6ヶ月未満	6ヶ月以上 1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 30年未満	30年以上	計(人)
男	1	3	2	2	4	0	2	0	0	14
女	4	5	10	7	6	2	0	1	0	35
計	5	8	12	9	10	2	2	1	0	49
平均在所期間	*男性(5年10ヶ月) *女性(3年11ヶ月) *全体平均(4年6ヶ月)					*最高 男性(19年2ヶ月) 女性(21年)				

### (3) 入所前状況

	男	女	計(人)
家庭	2	11	13
病院	5	10	15
老健施設	3	10	13
その他施設	4	4	8
合計	14	35	49

### (4) 退所理由

	男	女	計(人)
死亡	3	9	12
長期入院	2	2	4
その他	0	0	0
合計	5	11	16

### (5) 出身地別状況

	一関市内	花泉町	千厩町	東山町	大東町	平泉町	紫波町	気仙沼市	計(人)
男	11	0	1	0	1	0	0	1	14
女	28	3	0	1	1	1	1	0	35
合計	39	3	1	1	2	1	1	1	49

### (6) 入所者状況

月別入退所		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)
新入所者	男	1	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	1	5
	女	1	2	2	0	0	1	0	2	0	0	0	2	10
退所者	男	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	5
	女	1	3	2	1	0	1	0	0	0	2	0	1	11
月末在所者数	男	14	13	12	12	13	14	14	14	14	14	13	14	
	女	36	35	35	34	34	34	34	36	36	34	34	35	
	計	50	48	47	46	47	48	48	50	50	48	47	49	

※ 施設退所者の平均在所期間 / 3年9ヶ月



(7) 施設利用者／介護度別内訳表

区 月 別	要支援			要介護Ⅰ			要介護Ⅱ			要介護Ⅲ			要介護Ⅳ			要介護Ⅴ			合 計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
令和3年4月	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	8	10	7	7	14	4	21	25	14	36	50
5月	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	8	10	6	8	14	4	19	23	13	35	48
6月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	7	9	7	11	18	3	17	20	12	35	47
7月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	7	9	7	11	18	3	16	19	12	34	46
8月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	7	9	8	11	19	3	16	19	13	34	47
9月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	7	9	7	11	18	5	16	21	14	34	48
10月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	7	9	7	11	18	5	16	21	14	34	48
11月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	8	10	7	12	19	5	16	21	14	36	50
12月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	7	10	6	13	19	5	16	21	14	36	50
令和4年1月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	7	10	6	14	20	5	13	18	14	34	48
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	7	10	6	13	19	4	14	18	13	34	47
3月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	8	11	7	13	20	4	14	18	14	35	49
合 計	0	0	0	0	0	0	2	0	2	28	88	116	81	135	216	50	194	244	161	417	578

※ 令和4年3月31日現在 <利用者平均要介護度 4.2>

(8) 介護保険負担限度額状況（所得段階による居住費・食費の

段 階 区 分	居 住 費 (円)	食 費 (円)	人 数 (人)
第1段階	0	300	5
第2段階	370	390	9
第3段階①	370	650	18
第3段階②	370	1,360	9
第4段階	855	1,445	8
		合 計	49

(9) 施設利用費自己負担割合状況

割 合 (%)	人 数 (人)
10 (生保)	48
20	0
30	1
合 計	49

(10) 社会福祉法人減免割合状況

割 合 (%)	人 数 (人)
25	1
50	0
合 計	1

※ 施設利用費については、介護負担割合1割の方は10%、2割の方は20%、3割の方は30%となります。

(11) 利用者外泊状況

(単位：回)

数 性 別	回									計 (人)	1人当たり (延泊数÷実人数)
	1	2~3	4~5	6~7	8~9	10~11	12~13	14以上			
男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(12) 利用者面会者数（月別）

月別 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人数	29	27	47	40	35	49	46	54	50	37	0	0	414

(13) 利用者面会者状況（回数別）

回数 性別	0	1～2	3～4	5～6	7～8	9～10	11以上	計 (人)
男	3	3	1	3	3	0	1	14
女	7	8	5	8	2	1	4	35
計	10	11	6	11	5	1	5	49

(令和4年3月時点)

(14) 利用者面会者状況（内訳）

	面会者区分	人数
1	配偶者（夫・妻）	52
2	子供（嫁婿含む）	234
3	孫・曾孫・玄孫	85
4	兄弟	21
5	親戚・その他	22
	合計	414

(15) 利用者の入院者数・入院日数状況

月別 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入院者数 (延人数)	14	14	8	7	4	2	1	3	7	8	6	8	82
入院日数 (延日数)	173	277	121	75	62	15	10	43	63	129	63	97	1128
平均入院日数	12.3	19.7	15.1	10.7	15.5	7.5	10	14.3	9	16.1	10.5	12.1	13.7

(16) 利用者の入院理由

性別		男(人)	女(人)	計(人)	割合(%)
疾患別					
	消化器内科	1	7	8	17
	呼吸器疾患	9	13	22	45
	循環器疾患	0	3	3	6
	外科疾患	0	1	1	2
	泌尿器疾患	5	2	7	14
	脳疾患	0	3	3	6
	消化器外科	2	0	2	4
	経過観察	0	1	1	2
	胃瘻交換	0	2	2	4
合計		17	32	49	100

(注) 上記の入院者の合計人数は、年間の実人数です。

(17) 利用者の通院状況

区分	月別													計(人)
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
内科	21	23	17	16	16	14	12	17	30	15	16	22	<b>219</b>	
外科	3	3	0	1	1	1	0	0	0	0	0	1	<b>10</b>	
皮膚科	16	11	15	14	14	12	12	15	13	12	13	14	<b>161</b>	
眼科	2	2	1	4	3	2	2	4	3	5	2	2	<b>32</b>	
整形外科	7	5	4	6	6	5	7	6	5	6	5	5	<b>67</b>	
呼吸器科	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	<b>1</b>	
消化器科	22	17	28	21	19	27	33	28	24	29	14	16	<b>278</b>	
泌尿器科	3	7	8	6	5	7	5	4	6	4	9	5	<b>69</b>	
精神科・心療内科	4	6	6	5	5	7	4	4	6	4	6	4	<b>61</b>	
歯科	2	1	2	0	6	3	3	3	0	0	1	0	<b>21</b>	
脳神経内科	20	18	31	19	26	28	22	26	23	19	24	23	<b>279</b>	
緩和医療科	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	<b>3</b>	
救急外来	0	2	0	0	1	1	0	2	1	1	0	4	<b>12</b>	
その他 (婦人、耳鼻、循環器等)	1	0	0	3	4	2	3	0	0	0	1	0	<b>14</b>	
計	101	95	112	95	106	109	104	109	112	96	91	97	<b>1227</b>	

(18) 短期入所生活介護／介護度別利用者内訳表（実人数）

区 月 別	要支援			要介護Ⅰ			要介護Ⅱ			要介護Ⅲ			要介護Ⅳ			要介護Ⅴ			合 計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
令和3年4月	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	2
5月	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
6月	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
7月	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
8月	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
9月	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	2	3
10月	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
11月	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
12月	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
令和4年1月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1
3月	0	0	0	0	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
合 計	0	0	0	0	2	2	1	11	12	2	0	2	1	0	1	0	0	0	4	13	17

(19) 短期入所生活介護／介護度別利用者内訳表（延日数）

区 月 別	要支援			要介護Ⅰ			要介護Ⅱ			要介護Ⅲ			要介護Ⅳ			要介護Ⅴ			合 計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
令和3年4月	0	0	0	0	0	0	0	25	25	15	0	15	0	0	0	0	0	0	15	25	40
5月	0	0	0	0	0	0	0	25	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25	25
6月	0	0	0	0	0	0	0	25	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25	25
7月	0	0	0	0	9	9	0	26	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	35	35
8月	0	0	0	0	0	0	0	27	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27	27
9月	0	0	0	0	0	0	0	40	40	0	0	0	3	0	3	0	0	0	3	40	43
10月	0	0	0	0	0	0	0	41	41	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	41	41
11月	0	0	0	0	0	0	0	26	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	26
12月	0	0	0	0	0	0	0	17	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	17
令和4年1月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4	0	0	0	0	0	0	4	0	4
3月	0	0	0	0	3	3	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	6
合 計	0	0	0	0	12	12	3	252	255	19	0	19	3	0	3	0	0	0	25	264	289

(20) 介護保険負担限度額状況（所得段階による居住費・食費の日額）

段 階 区 分	居 住 費 (円)		食 費 (円)	人 数 (人)
	専用室	空床室		
第1段階	320	0	300	0
第2段階	420	370	600	0
第3段階①	820	370	1,000	1
第3段階②	820	370	1,300	0
第4段階	1,171	855	1,445	5
合 計				6

## 8. 施設利用者の日課表及び週間日課表

時 間	利用者の日課内容	
	(静養棟)	(一般棟)
6:00~6:30	体位交換・洗面	オムツ交換・排泄誘導・着替え・洗面・朝食への準備・移動・寝具・身辺整理
7:00~7:30	オムツ交換・着替え・洗面・朝食への準備・移動・寝具・身辺整理	
<b>7:45~</b>	<b>朝 食</b>	
7:45~9:00	朝食・うがい・歯磨き・居室静養	朝食・うがい・歯磨き・排泄誘導（オムツ交換）・居室静養
9:00~11:30	*入浴（特浴／リフト浴／小浴／PC浴） *リネン交換 *衛生の日 *清拭 *個別的訓練	
10:00~11:00	水分補給・オムツ交換・体位交換	排泄誘導（オムツ交換）・水分補給・軽作業訓練
11:00~11:30	昼食への準備	レクリエーション・ラジオ体操
<b>11:30~</b>	<b>昼 食</b>	
11:30~13:30	昼食・うがい・歯磨き・排泄誘導（オムツ交換）・居室静養	
13:30~17:00	*入浴（特浴／リフト浴／小浴／PC浴） *リネン交換 *衛生の日 *清拭	
13:30~16:30	水分補給・オムツ交換・体位交換	排泄誘導（オムツ交換）・水分補給・移動
16:30~17:15	居室静養（自由時間）	
16:30~17:30	オムツ交換・夕食への準備	夕食への準備
<b>17:15~</b>	<b>夕 食</b>	
17:15~20:00	夕食・うがい・歯磨き・着替え・排泄誘導（オムツ交換）・居室静養（自由時間）	
20:00~21:00	検温・水分補給・与薬	
<b>21:00~</b>	<b>消 灯</b>	

※（夜間帯）定期巡回	21:00 / 1:00 / 4:00
※（夜間帯）おむつ交換	23:00 / 2:30

（注）\*印は、曜日により変更があります。

## 利用者の週間日課表

曜日 時間	月	火	水	木	金	土	日
午 前	入浴 リネン交換	入浴 リネン交換	軽作業訓練 レク活動 個別訓練	入浴 リネン交換	入浴 リネン交換	衛生の日 軽作業訓練	衛生の日 軽作業訓練
	軽作業訓練 個別訓練	軽作業訓練 個別訓練	個別訓練 施設内行事	軽作業訓練 個別訓練	軽作業訓練 個別訓練	娯楽 リネン交換	車イス点検 リネン交換
	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操
午 後	入浴 リネン交換 個別訓練	リネン交換 個別訓練	娯楽 衛生の日 リネン交換 個別訓練	入浴 リネン交換 個別訓練	リネン交換 個別訓練	娯楽 リネン交換 衛生の日	娯楽 リネン交換 衛生の日

## 9. 施設見学受け入れ状況

来所年月日	施設見学者		見学者数(人)
	※新型コロナウイルス感染予防のため実績なし		0名
受け入れ件数	(団体0件)	受け入れ総人数	0名

## 10. 施設慰問者受け入れ状況

来所年月日	慰問者及び慰問内容		慰問者数(人)
	※新型コロナウイルス感染予防のため実績なし		0名
受け入れ件数	(団体0件)	受け入れ総人数	0名

## 11. ボランティア等の受け入れ状況

来所年月日	名称及び活動内容		人数(人)
	※新型コロナウイルス感染予防のため実績なし		0名
受け入れ件数	(団体0件)	受け入れ総人数	0名

## 12. 実習者等の受け入れ状況

受け入れ期間	実習者の名称及び受け入れ状況		実習者数
	※新型コロナウイルス感染予防のため実績なし		0名
受け入れ件数	(団体0件)	受け入れ総人数	0名

## 13. 職員研修等の参加状況

研修日	研修会の内容等	研修場所	参加職員
R4.3.8 R4.3.15	心肺蘇生講習会	一関 リハビリ センター	R4.3.8 佐々木相談員他4名 R4.3.15 熊谷業務課長他4名

14. 利用者の日常動作（ADL）の状況 令和4年3月31日現在（単位：人）

移動	自立	8	歩行（一部介助）	2
	一部介助	8	車椅子（自立）	11
	全介助	33	車椅子（一部介助）	5
			車椅子等（全介助）	31
食事	自立	27	常食	6
	一部介助	9	米飯・刻み	1
	全介助	13	粥食	2
			全粥・刻み	20
			ミキサー	11
			高カロリー食	3
入浴	自立	0	普通浴	2
	一部介助	23	リフト浴	7
	全介助	26	ストレッチャー浴	28
			PC浴	12
排泄 昼間	自立	2	トイレ（自立）	2
	一部介助	16	トイレ（誘導）	18
	全介助	31	尿器	0
排泄 夜間	自立	2	オムツ	29
	一部介助	12	トイレ（自立）	1
	全介助	35	トイレ（誘導）	7
			ポータブル	4
			尿器	2
更衣	自立	1	オムツ	35
	一部介助	35		
	全介助	13		

## 1 5 . 防災訓練の実施状況

当施設には、高齢かつ様々な疾病による身体的な障害に加え、認知症により常時介護を必要とする利用者が入所しており、自力による避難や緊急避難行動が出来ない利用者がほとんどである為、様々な非常災害及び緊急事態を想定しながら、施設の消防計画に基づいて、実践的かつ有効的な防災訓練の実施に努めた。

また、利用者や職員に対しては、防災訓練を通して防災意識の高揚と周知徹底を図ると共に、消防署や消防設備委託業者の協力等により、防災教育の指導にも積極的に取り組み、施設の危機管理体制の強化や防災意識の向上に積極的に努めた。

実施日	防災訓練の内容	参加人員(人)
R3. 4. 15	《 防災委員会の開催 》 消防計画についての内容協議及び周知の確認等	職員 8名
R3. 4. 27	《 非常連絡訓練 》 (20時00分～20時27分) 非常時連絡表に基づいて、職員の通報訓練を実施	職員 47名
R3. 7. 14	《 総合防災訓練 》 (10時00分～11時20分) 通報・避難・消火訓練(古川ポンプ立合い)	利用者44名 職員 20名
R3. 10. 13	《 夜間想定避難訓練 》 (10時00分～11時40分) 通報・避難・放水訓練(古川ポンプ立合い)	利用者44名 職員 29名
R4. 3. 23	《 防災委員会開催 》 令和3年度防災訓練の反省と令和4年度防災訓練の説明及び協議	職員 8名



## 16. 給食の提供状況

### (1) 利用者への食事提供状況

令和4年3月31日現在

食 種		食 事 の 内 容	利用者数 (人)	割合 (%)
一 般 食	普通食	* 米飯 常食 (5人) コード4 (1人) * 全粥 常食 (3人) コード4 (7人) コード2-2 (13人) コード2-1 (10人) 高栄養食(3人)	42	86
特 別 食	糖尿病食	* 1600kcal 米飯 常食 (1人)	1	2
そ の 他	経管栄養	* 経鼻栄養 (2人) 胃瘻 (2人)	4	8
	その他	* 処方胃瘻 (2人)	2	4
合 計			49	100

(2) 常食食品構成表

材 料 名	数 量 (g)	熱 量 (kcal)	たんぱく質 (g)	脂 肪 (g)	糖 質 (g)
穀 類	280	500.0	9.6	2.8	105.2
い も 類	50	33.4	0.6	0.1	7.9
砂糖甘味料類	5	18.8	0.0	0.0	4.9
種 実 類	5	25.0	0.9	2.0	1.2
緑黄色野菜	140	40.0	2.1	0.3	8.5
その他の野菜	260	56.2	2.2	0.4	12.7
果 実 類	150	86.9	0.8	0.3	22.7
きのこ類	20	3.9	0.5	0.1	1.4
海 藻 類	10	2.3	0.3	0.0	0.8
豆 類	60	72.1	5.4	4.4	2.7
魚 介 類	70	104.7	13.4	4.5	1.6
肉 類	50	105.9	7.8	7.7	0.3
卵 類	40	60.6	5.1	4.0	0.2
乳 類	200	151.8	7.5	7.9	12.4
油 脂 類	10	88.3	0.0	9.6	0.0
菓 子 類	20	67.4	1.2	2.3	10.3
嗜好飲料類	400	58.8	0.7	0.1	5.6
調味料/香辛料類	60	65.5	2.6	3.1	6.5
合 計		1542	60.7	49.6	204.9

(3) 栄養効果（1人1日当たりの年平均摂取量と所要量の対比）

	熱量 (kcal)	たんぱく質 (g)	脂肪(g) (エネルギー比)	カルシウム (mg)	ビタミンC (mg)
所要量 A	1536	60.1	43.4	633	100
			25.4%		
摂取量 B	1545	59.0	34.0	536	84
			19.8%		
A / B	1.0	1.0	0.8	0.8	0.8

(4) 行事食

月 日	行事食	献立内容
R3 4.14	4月のお楽しみ御膳 お花見会	桜散らし寿司、玉子豆腐のお吸い物、天ぷら(海老、茄子、たらの芽)、筍と蒨の炊き合わせ、鶏の八幡巻、鱈の西京焼き、アスパラの和え物、野菜ジュース
R3 5.5	こどもの日	五目ご飯、豆腐の澄まし汁、ぶりの照り焼き、牛乳、真鯉の和菓子
R3 5.26	5月のお楽しみ御膳 運動会弁当	サンドイッチ、ポトフ、三色焼売、抹茶ケーキ、ジョア
R3 6.23	6月のお楽しみ御膳	鮭寿司、麩の澄まし汁、みぞれ豚、胡瓜の酢の物、メロン、サイダー
R3 7.7	七夕	三色丼、オクラと茗荷の澄まし汁、冷やし豚しゃぶ、七夕ゼリー、牛乳
R3 7.28	7月のお楽しみ御膳 土用の丑	ご飯、鰻の蒲焼き、麩の澄まし汁、胡瓜と若布の酢の物、野菜ジュース
R3 8.4	納涼会	焼きそば、たこ焼き、焼き鶏とつくね、枝豆、とうもろこし、フライドポテト、マンゴーパフェ、ジュース

R3 8.13	お盆	小豆ご飯、なめこ汁、里芋と厚揚げの煮物、だし巻き玉子、白桃、牛乳
R3 9.15	9月お楽しみ御膳 敬老会	赤飯、エビ団子の澄まし汁、金目鯛の西京焼き、天ぷら（エビ、薩摩芋、大葉）、鶏の照り焼き、だし巻き玉子、里芋まんじゅう、茶碗蒸し、桜大根、カモメの玉子、オレンジジュース
R3 9.20	秋彼岸	舞茸ご飯、麩の澄まし汁、里芋と鶏の煮物、和菓子、牛乳
R3 9.21	十五夜	ご飯、うさぎ形ハンバーグ、ブロッコリーのおかか和え、十五夜ゼリー、牛乳
R3 10.20	10月のお楽しみ御膳 芋煮会	いもの子汁、サンマの塩焼き、おにぎり（焼きおにぎり、若布）、浅漬け、ぶどう、野菜ジュース
R3 11.10	11月お楽しみ御膳	鮭ときのこの炊き込みご飯、玉子豆腐のお吸い物、天ぷら（海老、春菊、薩摩芋）、かぶと蟹のくず煮、蓮根のはさみ揚げ、鶏のキジ焼き、卵焼き、煮豆、抹茶ババロア
R3 12.22	12月のお楽しみ御膳 クリスマス会 冬至	エビピラフ、南瓜のポタージュ、チキンピカタ、星のコロッケ、野菜のキッシュ、スペイン風オムレツ、ほうれん草とコーンのお浸し、ケーキ、シャンメリー
R4 12.31	大晦日	年越しそば、茶碗蒸し、りんご、牛乳
R4 1.1	元旦	ソフト餅膳（お雑煮、あんこ、ずんだ）、なます、新春デザート、野菜ジュース、甘酒
R4 1.7	七草	七草粥、きんぴら肉団子と五目玉子焼き、ほうれん草とシラスのお浸し、抹茶プリン、牛乳
R4 1.19	1月お楽しみ御膳 新年会	ソフト餅膳（お雑煮、あんこ、くるみ、きなこ、納豆、）、なます、茶碗蒸し、みかんジュース
R4 2.3	2月お楽しみ御膳 節分	海苔巻きと稲荷寿司、鯛のすり身団子の澄まし汁、菜花のごま和え、薄皮まんじゅう、ジョア

R4 3.3	3月お楽しみ御膳 ひな祭り	蟹の散らし寿司、ハマグリのお汁、ふきのとうの天ぷらと桜エビのかき揚げ、 雛まんじゅう、野菜ジュース
R4 3.21	春彼岸	舞茸ご飯、えび団子の澄まし汁、がんもどきと凍り豆腐の煮物、おはぎ、牛 乳

## 17. 施設サービス及び在宅サービスの実施結果

1. 利用者に対しては、個々の多様なニーズの把握に努め、不当な抑制や画一的な施設サービスとならないように努め、また、利用者の生活面における指示的な姿勢や指導的な行為は謹み、利用者や家族の希望や意思を尊重した個々のサービス計画に沿い、専門職としての知識と経験を生かしながら、明るい笑顔と優しさをもってより安全かつ安心できる施設介護サービスの提供に努めた。
2. グループケアの実施によりグループごとの利用者と職員の関わり深め、細かな目配り・気配りができるよう、またグループらしさを反映した接遇に努め、利用者に生きがいや楽しさを持って生活していただけるよう施設サービス提供に努めた。
3. 機能訓練については、利用者の健康状態に配慮し、身体機能の維持・向上を目的に、嘱託医や主治医と連携し、理学療法士や作業療法士の指導のもと、個別作成したプログラムに基づいて、軽作業訓練や集団的リハビリ、個別リハビリの訓練メニューを、機能訓練指導員や介護職員等が情報を共有し、連携協力を図りながら実施に努めた。
4. 施設サービス計画書の策定・決定・提供にあたっては、身体的・精神的な面へのアプローチだけでなく、利用者の人権や自主性を尊重し、個々の多様なニーズや、家庭環境等にも配慮するよう努めた。また、定期的なカンファレンスの実施やサービス計画書の見直し等を行い、適切かつ迅速な利用者の現状把握とより良い施設サービスの提供に努めた。
5. 看取り介護を実施する中で医療と介護の連携強化を図ると共に、利用者やその家族の意向を尊重し、手厚い看取り介護の体制の強化と実施継続に向けて、より一層の信頼関係の構築と意思確認の徹底・強化に努めた。

6. 利用者は、高齢でしかも要介護度も高く、様々な疾病等を抱えており、病状の急変や体調の変化も多くみられる事から日々健康状態の把握に心掛けた。また新型コロナウイルスに感染した場合の重症化リスクも高い当施設において、感染予防対策委員会を中心に基本となる感染対策の励行、嘱託医の協力により利用者・職員の計画的なワクチン接種、家族の理解・協力により面会制限を行う等、感染予防対策に努めた。
7. 施設と利用者や家族との信頼関係の築き施設への理解と協力をいただくため、施設内広報誌『なのはなだより』の定期的な発行、「なのはな通信」を毎月送付し、毎日の生活の様子や健康状態等の情報提供、家族会の開催による情報交換、介護保険の利用に係わる問い合わせや連絡・相談等に対する対応と説明を随時行う事により、施設と利用者・家族との信頼関係や連携・協力の強化に努めた。
8. 施設サービスの利用に係わる様々な苦情や相談に対しては、迅速かつ適切な対応が図れるよう苦情解決体制の指導・強化に努めた。なお、施設内に設置している『みんなの声』の投書箱の活用だけでなく、普段からの何げない利用者や家族等との施設生活での関わりの中で、より多くの意見・要望に耳を傾け、それを真摯に受け入れながら、施設運営や施設サービスにおける利用者の個別的ケアの対応や改善に努めた。
9. 委員会活動に関しては、毎週計画的に実施することにより委員会活動の強化に努めた。委員会では、それぞれの立場からの現況報告や課題分析、問題点を検討協議しながら、利用者の処遇向上や施設の安全管理、介護事故等のリスクマネジメント及び身体拘束の廃止、感染症予防対策等の様々な課題に対する研鑽と継続的な実施に努めた。
10. 併設型『指定短期入所介護事業』（短期入所専用室）については1床という限られた床数につき、利用者も限られてくるが、利用者が安心して在宅生活を送れるように担当ケアマネージャーと連携をとりながら計画的に短期入所サービスを提供できるように努めた。

**仁愛会居宅介護支援事業所**





## 令和3年度

# 仁愛会居宅介護支援事業所 事業報告

### 1. 沿革

- 平成12年4月1日 介護保険法第46条第1項に基づき、岩手県より介護保険事業者の指定を受け事業開始
- |            |            |
|------------|------------|
| ・サービス種類    | 居宅介護支援事業者  |
| ・介護保険事業所番号 | 0370900045 |
- 平成12年4月1日～ 一関地方広域連合と要介護認定調査委託契約の締結に基づき事業開始  
その他に、藤沢町、陸前高田市、奥州市、大槌町、宮城県大崎市等との要介護認定調査委託契約の締結に基づき事業開始
- 平成18年5月1日 一関地区広域行政組合と介護予防事業委託契約の締結に基づき事業開始
- 平成22年1月1日 高齢者総合相談センターさくらまちと介護予防事業委託契約の締結に基づき事業開始

### 2. 目的

介護保険下における、要介護状態及び要支援状態にある利用者等に対し、個々の有する残存能力に応じて、自立した日常生活を営むことができるよう、必要な保健・医療サービスや居宅介護サービス等の必要かつ適正な居宅介護支援を行なうことにより、地域の要介護状態及び要支援状態の利用者の福祉の向上を図ることを目的とする。

### 3. 基本方針

- (1) 利用者が要介護状態になった場合に、可能な限りその居宅において、個々の有する残存能力に応じて、自立した日常生活を営むことのできるように支援する。
- (2) 利用者の心身の状況、その置かれている家庭環境等に応じ、利用者の選択に基づいて、適正な保健医療及び居宅介護サービスの提供が、多様な事業者との連携協力により、総合的かつ効率的に提供されるように努める。
- (3) 利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立って、利用者提供される居宅介護サービス等が特定の種類または特定の居宅サービス事業者に不当に偏ることのないよう、公正中立に努める。
- (4) 利用者への居宅サービス計画に基づくサービスが必要かつ適正に提供されるように、サービス事業者との緊密な連絡調整に努める。
- (5) 事業の実施にあたり、関係市町村、地域の保健・医療・福祉サービスと緊密な連携を図り、総合的なサービス提供に努める。

## 4. 運 営

事業運営については、仁愛会居宅介護支援事業所の運営規定に基づいて運営する。

## 5. 事業内容

- (1) 利用者との契約による居宅支援サービスの提供
  - ① 居宅介護サービスの計画作成
    - ・ケアプランの作成と利用者への交付
  - ② サービス実施状況の継続的な把握、評価
    - ・月1回以上の訪問の実施
    - ・月1回のモニタリングの実施
    - ・新規、更新、変更時等のサービス担当者会議の開催
  - ③ 介護保険施設の紹介
  - ④ 給付管理票作成
  - ⑤ 要介護認定申請及び更新申請の代行
  - ⑥ 住宅改修・福祉用具購入等の申請書等作成
  - ⑦ その他、サービス利用時における書類などの作成
  
- (2) 要介護認定の訪問調査（各市町村との委託契約による）
  - ① 要介護認定申請者に対する訪問調査の実施
  - ② 調査結果の報告
  - ③ 委託料は各市町村との契約に基づき請求
  
- (3) 地域包括支援センターからの委託契約による介護予防サービスの提供
  - ① 利用者と委託者の利用契約締結の代行
  - ② 介護予防支援サービス計画の作成、利用者・家族、サービス事業者への提示
  - ③ サービス実施状況の継続的な把握と評価及び地域包括支援センターへの報告
  - ④ 介護予防支援事業者等との連絡調整
  - ⑤ 給付管理票の作成及び地域包括支援センターへの報告
  - ⑥ その他介護予防支援の提供に必要な事項

## 6. 職員の配置状況

管理者兼主任介護支援専門員	1	名
主任介護支援専門員	1	名
介護支援専門員	1	名

7. ケアプラン作成状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業 対象者	男	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	12
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	12
要支 援 1	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	4
	女	2	2	2	2	2	3	3	3	2	2	2	2	27
	計	2	2	2	2	2	3	3	3	2	3	3	4	31
要支 援 2	男	2	2	2	3	3	4	3	2	2	1	2	2	28
	女	4	4	4	3	3	3	4	4	4	3	3	3	42
	計	6	6	6	6	6	7	7	6	6	4	5	5	70
要合 支支 援援 等計	男	2	2	3	4	4	5	4	3	3	3	5	6	44
	女	6	6	6	5	5	6	7	7	6	5	5	5	69
	計	8	8	9	9	9	11	11	10	9	8	10	11	113
要介 護 1	男	13	15	13	12	17	15	15	16	17	16	15	17	181
	女	14	17	18	20	21	19	18	18	17	17	22	20	221
	計	27	32	31	32	38	34	33	34	34	33	37	37	402
要介 護 2	男	11	11	13	12	12	11	13	12	10	10	11	10	136
	女	23	23	20	18	21	18	20	19	19	18	19	20	238
	計	34	34	33	30	33	29	33	31	29	28	30	30	374
要介 護 3	男	7	5	4	6	7	6	7	5	4	4	5	5	65
	女	4	6	3	5	7	6	8	6	5	5	7	5	67
	計	11	11	7	11	14	12	15	11	9	9	12	10	132
要介 護 4	男	5	5	6	6	6	5	5	5	7	6	8	7	71
	女	4	3	2	2	5	4	3	3	4	3	3	3	39
	計	9	8	8	8	11	9	8	8	11	9	11	10	110
要介 護 5	男	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	13
	女	5	3	4	3	4	4	4	4	4	4	3	3	45
	計	6	4	5	4	5	5	6	5	5	5	4	4	58
要合 介介 護護 計	男	37	37	37	37	43	38	42	39	39	37	40	40	466
	女	50	52	47	48	58	51	53	50	49	47	54	51	610
	計	87	89	84	85	101	89	95	89	88	84	94	91	1,076

## 8. 認定調査実施依頼状況

	一関市	他県	合計
	在宅	在宅	
4月	0	0	0
5月	2	2	4
6月	2	0	2
7月	0	1	1
8月	0	0	0
9月	0	0	0
10月	0	0	0
11月	0	1	1
12月	0	0	0
1月	0	0	0
2月	0	0	0
3月	0	0	0
合計	4	4	8

## 9. 職員研修等への参加状況

＜定期実施＞ 職員会議・毎週金曜日

月	日	内 容	場 所	参加者
5	18	第1回包括的・継続的ケアマネジメント研修会	Web (Webex)	千葉
6	15	一関地域居宅介護支援事業所連絡会事例検討会	Web (Webex)	菊地
7	13	事例検討会	社内	全員
	19	一関地域居宅介護支援事業所連絡会事例検討会	Web (Webex)	千葉
8	6	感染症研修	社内	全員
9	16	一関西部地域ケアマネスキルアップ研修	Web (Webex)	飯島 菊地
10	11～15	主任介護支援専門員研修	盛岡	小野寺
	19～21	介護支援専門員更新研修	盛岡	千葉
11	10～11	介護支援専門員更新研修	盛岡	千葉
	16	一関地域居宅介護支援事業所連絡会事例検討会	Web (Webex)	菊地
	18～19	主任介護支援専門員研修	盛岡	小野寺
	22	認知症研修	社内	全員
12	2～3	主任介護支援専門員研修	盛岡	小野寺
	7～10	主任介護支援専門員研修	盛岡	小野寺
	11	岩手県介護支援専門員協会第2回定例研修会	Web (ZOOM)	千葉
	15	第2回包括的・継続的ケアマネジメント研修会	Web (Webex)	千葉
	17	介護と仕事の両立、支援制度	社内	全員
	17	認知症家族支援	社内	全員

1	18	一関地域居宅介護支援事業所連絡会事例検討会	Web (Webex)	小野寺
2	3	介護予防ケアマネジメント研修会	Web (Webex)	菊地
	18	コロナ前後の生活様式変化と事業所対応	Web (ZOOM)	菊地
	22	岩手病院公開セミナー	You Tube・Web(ZOOM)	千葉
	25	パーキンソン病療養支援研修	社内	全員
3	11	第2回主任介護支援専門員研修会	Web (Webex)	小野寺
	15	一関地域居宅介護支援事業所連絡会事例検討会	Web (Webex)	千葉
	23	他法人との事例検討会	Web (ZOOM)	全員
	22~30	漢方オンライン説明会	Web (ZOOM)	千葉

## 10. 事業実施結果

- 令和3年度は、職員3人体制で業務に励みました。3人体制で取得できる加算、特定事業所加算Ⅲを算定していましたが、職員不足のため一時的に2.8人体制となり、加算算定ができない時期があり、大きな減収となりました。市内全体的に介護支援専門員の人材不足があり職員の確保は厳しい状況です。
- 研修については、コロナウイルス感染症拡大の影響により、昨年度は管内の研修の殆どが中止となっていましたが、今年度からWeb研修が主流となり、徐々に以前のように研修の開催がありました。主任介護支援専門員研修は、盛岡でコロナ感染症拡大のなか延期日程調整しながら13日間の実施、介護支援専門員更新研修も盛岡で5日間の実施があり、全ての日程無事に参加し研修を終了しました。
- 業務内容については、介護保険の仕組みや介護報酬に沿って、アセスメントを行い、ケアプラン作成、月1回以上のモニタリング、サービス担当者会議の開催を実施していますが、厚生労働省からコロナウイルス感染症防止について人員基準等の臨時的な取り扱いが継続されており、弾力的な取り扱いとしてサービス担当者会議は、軽微な変更については、電話や文書照会での柔軟な開催、また月に1回以上の訪問であるモニタリングについては、施設入居者や他県との接触者のケースについては、玄関先で距離を置いての面会等の柔軟な対応をしました。各サービス事業者との連携は、電話、f a x、郵送となっています。  
 コロナ感染症拡大防止の為、認定審査会が対面での審査会開催が出来なくなり、審査会方法の変更のため認定結果が大幅に遅れ、当月請求出来ないケースや限度額が確定せず容態が悪いにも係らずサービス変更見送るケースもあり、支援に支障を来す事もありました。
- 医療と介護の連携強化において、入院連携、退院連携を経て、在宅支援を行いました。コロナ感染症拡大の影響から、利用者とは入院面会禁止となっていますが、病院によっては、担当者との面談は可能な場合もあり、それぞれ面談や電話にて連携を図りました。障害のケースについては、介護保険優先適用の原則にて障害の支援員と連携を図りながら対応しています。様々なケースがあり、各地域の包括支援センターや行政、社協など各関係機関との連携を図りました。
- 介護予防委託については、担当地区ごとの地域包括支援センターから依頼のあった委託業務について、介護予防プランの作成等を行いました。要支援者の委託業務等については、要介護の利用者数との調整を図りながら適正な受け入れに努めました。

- 6 認定調査の委託事業については、コロナ感染症拡大と介護保険被保険者証の有効期間が3～4年に延長になった事等から、一関市からの委託は減少しています。他県の依頼があった場合はその時点で契約、調査、事務処理をし適正な業務対応に努めました。

軽費老人ホーム ケアハウス

# 一関ロイヤルハウス





社会福祉法人仁愛会  
軽費老人ホーム ケアハウス  
一関ロイヤルハウス

## 1、 設立の趣旨

当施設は高齢化社会の進展する中であって、老人の生活や心身機能の特性を考慮した「住宅機能」及び食事・入浴といった基本的な生活サービスを行う「福祉機能」とを融合させた施設であり、入居者個々が各自のプライバシーを尊重しながら、生活の自立を維持・継続できる老人福祉施設として設置したものである。

## 2、 設立の概要

(1) 設置主体	社会福祉法人 仁愛会
(2) 施設名	軽費老人ホーム ケアハウス 一関ロイヤルハウス
(3) 所在地	〒021-0901 岩手県一関市真柴字吉ヶ沢20番地81号
(4) 電話・ファックス	TEL 0191-26-0290 FAX 0191-26-1678
(5) 敷地面積	12,096.49㎡
(6) 建物の構造規模	鉄筋コンクリート3階建 延面積2,655.81㎡ (1F 893.23㎡ 2・3F 881.29㎡)
(7) 入居定員	50名
(8) 居室数	個室 42室 (1室の床面積 23.4㎡) 二人室 4室 (1室の床面積 41.1㎡)
(9) 居室の設備	ベッド、ナイトテーブル、アームチェア、テーブル、 冷暖房機、電話、ナースコール、流し台ユニット、 電磁調理器、浴室(洗面所)、水洗トイレ
(10) 共用施設	食堂、共同浴場、ホール、和室、2Fロビー、3Fロビー、 エレベーター、全自動洗濯機・乾燥機を設置した ランドリー室(2F・3F)、ランドリーコーナー(1F)

## 3、 沿革

平成7年12月1日	軽費老人ホーム一関ロイヤルハウス開所 入居定員 30名
平成9年4月1日	一関デイサービスセンター併設施設として事業開始
平成10年4月1日	増築工事を実施、20室増床し入居定員50名となる
平成24年4月1日	特定施設入居者生活介護事業開始(定員20名) 軽費老人ホーム一関ロイヤルハウス 入居定員 30名
平成31年3月31日	旧館廊下にエアコン設置
令和2年10月29日	リモート面会設備設置
令和2年12月18日	玄関手洗い場及び手指アルコール消毒器設置
令和3年2月10日	食堂にアクリルパーティションの設置
令和3年9月1日	防犯カメラを設置(各階2台、計6台)
令和3年12月1日	地下タンクを老朽化のため廃棄し、地上タンクとする
令和4年2月1日	災害時の停電に備え、LED非常灯へ更新する

#### 4、運営事業状況

前年度から見ると比較的安定した入居状況だったが、夫婦部屋の利用が減少しているため2人部屋3室が1人部屋となっていたため満床で47名となっている。今後、夫婦部屋の運用について個室化が可能か等の検討が必要となる。また、特定施設利用者については、ほぼ満床だったにも関わらず、介護度が低い利用者が増えた事による減収が見られたので、施設内調整を含め改善する必要がある。

昨年に続きコロナウイルスの感染予防対策の継続や、面会基準を設けた上での面会制限、職員及び外来者（ヘルパーや業者等）出勤来所時の検温、手洗い手指消毒マスク着用等の対策の継続、施設行事の簡素化、慰問の中止、職員の外部研修の縮小等、ワクチン接種を含めた対策を実地した。

昨年に引き続きコロナウイルスの影響として県外や感染地域から家族が来れない場合が増え、通院や入院、退院等、職員が対応せざるを得ない状況と、薬の管理を必要とする利用者が増加している。

今年度後半から燃料費や食材等、様々な物が値上となり経費を圧迫している。節約だけでは対応が難しい状況があるため、利用料の見直し等の検討が必要である。

##### (1)入居者の状況

###### ① 直近5年間の入居者の推移

令和4年3月31日現在

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成28年度	44	44	43	43	43	45	44	43	44	42	44	43	522
平成29年度	45	45	46	48	45	46	48	48	48	47	48	48	562
平成30年度	47	43	44	43	44	44	45	44	44	44	45	46	533
平成31年度	46	46	46	45	45	45	43	42	41	43	44	45	531
令和2年度	40	40	40	39	40	41	42	41	45	49	49	47	513
令和3年度	46	45	45	47	47	45	46	47	47	47	47	47	556

###### ② 令和3年度入退居の動向及び退居理由

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入居者数	0	0	1	2	0	0	1	1	0	0	0	0	5
退居者数	1	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	5

###### ※ 退居の理由

	理 由	人数	%
1	自宅・自宅周辺・その他への転居	1	20.0%
2	他施設へ異動	2	40.0%
3	長期入院	1	20.0%
4	死亡	1	20.0%

③ 年齢別入居者数と平均年齢

令和4年3月31日現在

	60～ 64	65～ 69	70～ 74	75～ 79	80～ 84	85～ 89	90～ 94	95～ 99	100～	計	平均
男	1	2	1	3	3	4	1	0	0	15	80.57歳
女	0	1	0	3	8	5	9	5	1	32	88.19歳
計	1	3	1	6	11	9	10	5	1	47	85.82歳
%	2.1%	6.4%	2.1%	12.8%	23.4%	19.1%	21.3%	10.6%	2.1%	100.0%	

最高 104歳

最低 64歳

④ 入居者の在居年数状況

在居年数	男性	女性	合計
1年未満	2	3	5
1年～2年未満	5	6	11
2年～3年未満	2	4	6
3年～4年未満	3	4	7
4年～5年未満	1	2	3
5年～6年未満	1	3	4
6年～7年未満	0	2	2
7年～8年未満	0	1	1
8年～9年未満	1	1	2
9年～10年未満	0	0	0
10年以上	0	5	5
20年以上	0	1	1

⑤ 利用料別入居者数（年収単位 万円）

階層・年収	利用料	人数
①～150	78,490 [10,000]	34
②～160	81,490 [13,000]	4
③～170	84,490 [16,000]	2
④～180	87,490 [19,000]	1
⑤～190	90,490 [22,000]	2
⑥～200	93,490 [25,000]	2
⑦～210	98,490 [30,000]	0
⑧～220	103,490 [35,000]	0
⑨～230	108,490 [40,000]	0
⑩～240	113,490 [45,000]	0
⑪～250	118,490 [50,000]	1
⑫～260	125,490 [57,000]	0
⑬～270	132,490 [64,000]	0
⑭ 270～	135,790 [67,200]	1

※ 管理費26,000円、生活費42,490円  
(11月～3月は冬季加算額〈5,800円〉が上記に加算)

⑥ 入居者の介護認定階層と認定者数

令和4年3月31日現在

階層 人数	介護度								計
	無	支援Ⅰ	支援Ⅱ	介護Ⅰ	介護Ⅱ	介護Ⅲ	介護Ⅳ	介護Ⅴ	
男性	4	0	0	5	3	1	1	1	15
女性	0	3	7	11	6	2	3	0	32
計	4	3	7	16	9	3	4	1	47

## 5、防災対策

消防法第8条第1項に基づき消防計画を策定し、当施設における防火管理業務について必要事項を定め、火災、震災その他の災害に対する防災予防を講じ、人命の安全対策に万全を図った。

- (1) 防火管理組織 火災、地震等災害予防の組織 自主点検及び検査実施のための組織
- (2) 予防措置 火気等の使用制限及び遵守事項の設定
- (3) 防災予防措置 地震情報受信及び伝達、施設及び建物の安全確保、出火防止
- (4) 建物等の自主点検 構築物、火気使用設備器具、危険物施設、電気設備、防災施設
- (5) 消防用設備の点検 消火器具、火災報知設備、誘導灯、誘導標識、屋内消火栓、  
粉末消火器、スプリンクラー、自動火災報知器、  
ガス漏れ火災警報器、自家発電設備
- (6) 防災教育の実施 消防計画の周知徹底、火災予防の遵守事項、震災対策、  
防火管理等の任務及び責任の周知徹底
- (7) 訓練の実施

避難訓練 令和3年度は、総合避難訓練及び地震想定避難訓練を実施した。

### 防災訓練等の内容

日程	内容	参加者	備考
令和3年10月22日	総合避難訓練	職員 11名 (ロイヤル・デイ職員) 入居者 37名	消火訓練実施 (水消火器にて的あて)
令和4年3月25日	地震想定避難訓練	職員 10名 (ロイヤル・デイ職員) 入居者 32名	

## 6、職員体制

	共通	一般	特定	適用
施設長	1			
生活相談員		1	1	
介護職員		1	8	
事務職員	1			
栄養士	1			
調理員	6			1名一関デイサービスセンター兼務
当直専門員	3			
看護職員			1	
計画作成担当者			1	
総員	12	2	11	

## 7、令和3年度 実施行事等

	事業及び行事内容	
定例行事等	毎 日	ラジオ体操 8 : 30
	隔 週	接遇職員会議 第3水曜日 通院支援 火曜日、木曜日
		お茶会 第1・3週
	毎 週	買物日 月曜日(第4除き) 共同浴場清掃・湯交換 水曜日
毎 月	理髪 第3木曜日 体重測定、居住者集会 第4水曜日、職員会議 第4木曜日	
随 時	行事検討委員会 感染症予防委員会 事故防止検討委員会 身体拘束廃止委員会	

実施日	事業及び行事内容
4月30日	端午の節句会兼4・5月生まれ誕生会
6月25日・28日	第23回輪投げ大会
7月30日	夏祭会兼6月・7月生まれ誕生会
9月23日～9月3日	入居者健康診断
9月17日	敬老会兼8月・9月生まれ誕生会
10月7日	芋の子会
10月25日～29日	紅葉ドライブ（厳美、平泉、市内）
10月22日	総合避難訓練
11月11日	10月・11月生まれ誕生会
11月22日～30日	作品展示会
12月24日	クリスマス会兼忘年会
1月6日	新年会兼12月・1月生まれ誕生会
2月3日	節分会
3月3日	ひな祭り会兼2月・3月生まれ誕生会
3月25日	地震想定避難訓練

## 8、令和3年度研修・会議等

	研修・会議	実施場所	出席者
9月24日	介護施設事業者等におけるBCP作成支援研修	Web開催	佐藤正信
11月8日	令和3年度成年後見制度利用促進フォーラム	Web開催	千葉美佐子
11月19日	令和3年度いわて介護施設職員研修会	オンデマンド配信	介護職員
11月25日	全国老人福祉大会（山口大会）	Web開催	佐藤正信
12月2日	全国軽費老人ホーム職員研究会議	Web開催	千葉美佐子 他2名
12月24日	法人内研修「男性職員の育児休業取得について」	一関ケアサポート	佐藤正信
2月8日・15日	法人心肺蘇生講習会（講師 長澤敏明医師）	施設内ホール	職員22名

## 9、利用者接遇とサービス等利用状況

### (1)買物日の利用者数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	15	18	17	20	13	22	26	29	25	7	0	0	192

### (2)お茶会の内容と参加者数(隔週)

月	日	内容	人数
4	23	・散歩・茶話会	8
5	12	・製作活動・茶話会	11
	27	・ゲーム「輪投げ」・茶話会	11
6	22	・ゲーム「輪投げ」・茶話会	8
7	13	・料理会「冷やし中華作り」・茶話会	19
	27	・製作活動・茶話会	10
9	13	・料理会「がんづき作り」・茶話会	
10	19	・製作活動・茶話会	12
11	2	・料理会「まるごとバナナ作り」・茶話会	18
12	7	・ゲーム「風船バレー」・茶話会	10
	21	・お茶会(門松作り)・茶話会	10

### (3)通院者数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	46	43	48	34	41	56	37	40	36	35	26	50	492

### (4) 通院支援サービスの利用状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	27	24	27	25	31	32	15	26	18	23	20	37	305

### (5)居住者集会の話題内容と参加人数(月末水曜日実施)

月	日	内容	人数
4	28	①買物代行(一般)②買物代行(特定)③食堂等で使用しているコップの交換について④新型コロナウイルス感染症の状況及び予防接種の予定について⑤予防接種の予定について⑥4月28日現在の入居状況について	21
5	26	①事務費算定について②第23回輪投げ大会について(一般・特定)③買物代行について(一般)⑤買物代行について(特定)⑥居室回り点検について⑦5月26日現在の入居状況について	20
6	30	①事務費算定について(一般・特定)②夏祭り会兼6・7月生まれ誕生会について(一般・特定)③買物代行について(一般)④買物代行について(特定)⑥冷茶の提供について⑦コロナワクチン接種について⑧6月30日現在の入居状況について	18

月	日	内容	人数
7	28	①買物代行について（一般）②買物代行（特定）③入居者健康診断について（一般）④熱中症の予防について⑤居室回り点検の結果報告について⑥コロナワクチン接種状況及び面会開始時期について⑦7月28日現在の入居数	16
8	25	①敬老会兼8月・9月生まれ誕生会について（一般・特定）②買物代行について（一般）③買物代行（特定）⑤居室回り点検の実施について⑥コロナワクチン接種状況及び面会開始時期について⑦8月25日現在の入居数	文書配布
9	29	①芋の子会について（一般・特定）②紅葉ドライブについて（一般）③買物代行（一般）④買物代行（特定）⑤感染症対策委員会より⑥居室周り点検について⑦9月29日現在の入居状況について	文書配布
10	27	①10月・11月生まれ誕生会（一般・特定）②お茶会（まるごとバナナ作り）について（一般）③買物代行について（一般）④買物代行について（特定）⑤居室周り点検について⑥10月27日現在の入居者数	文書配布
11	24	①クリスマス会兼忘年会について（一般・特定）②買物代行について（一般）③買物代行（特定）④感染症対策委員会より⑤貯水槽清掃における断水について⑥明日から地下タンクの工事が開始されます⑦11月24日現在の入居者数	18
12	22	①新年会兼12月・1月生まれ誕生会について（一般・特定）②お茶会（すいとん作り・まゆ玉作り）について（一般）③買物代行について（一般）④買物代行について（特定）⑤感染症対策委員会より⑥年末年始の食事止めについて⑦工事等について⑧12月22日現在の入居者数	23
1	26	①節分会について（一般・特定）②買物代行について（一般）③買物代行について（特定）④感染症対策委員会より⑤食事時間のエレベーターの利用について⑥居室周り点検について⑦嗜好調査について⑧感染対策について⑨1月26日現在の入居者数	文書配布
2	25	①ひな祭り会兼2月・3月生まれ誕生会について（一般・特定）②総合避難訓練について（一般・特定）③買物代行について（一般）④買物代行について（特定）⑤嗜好調査の実施及び居室回り点検について⑥新型コロナウイルス感染症の予防接種アンケートについて⑦2月24日現在の入居状況	文書配布
3	23	①令和4年度お茶会計画について（一般・特定）②高齢者福祉乗車券の交付申請について（一般）③買物代行について（一般）④買物代行について（特定）⑤嗜好調査の実施及び居室周り点検について⑥衣類乾燥機の課金装置設置について（一般）⑦コロナウイルス感染予防対策について⑧3月23日現在の入居者数	文書配布
			116

※ コロナの感染状況により「文書配布」で対応した

(6) 介護保険認定状況 月末調査

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	%
要支援Ⅰ	男	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	5	10.1%
	女	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5	47	
	計	3	3	4	5	5	5	5	5	4	4	4	5	52	
要支援Ⅱ	男	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	2	8	15.4%
	女	7	7	7	5	6	6	6	5	5	6	5	6	71	
	計	7	7	8	6	7	7	7	6	5	6	5	8	79	
要介護Ⅰ	男	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	7	73	41.1%
	女	11	11	11	12	12	12	12	12	12	10	10	13	138	
	計	17	17	17	18	18	18	18	18	18	16	16	20	211	
要介護Ⅱ	男	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	4	32	21.1%
	女	6	6	6	6	6	5	5	6	6	6	7	11	76	
	計	9	9	9	9	9	8	7	8	8	8	9	15	108	
要介護Ⅲ	男	1	1	1	2	1	1	1	1	2	2	2	4	19	8.2%
	女	2	2	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2	23	
	計	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	6	42	
要介護Ⅳ	男	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	6.0%
	女	3	3	2	1	2	2	2	2	2	3	3	3	28	
	計	4	4	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	31	

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	%
要介護Ⅴ	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1.0%
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	2	5	
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	5	
合計	男	11	11	11	14	12	12	11	11	10	10	10	12	135	100.0%
	女	32	32	32	29	32	31	31	31	32	32	32	32	378	
	計	43	43	43	43	44	43	42	42	42	42	42	44	513	
総数		46	45	45	47	47	45	46	47	47	47	47	47	556	

(7) 訪問介護(ヘルパー)利用状況

月	契約者数		延利用者数		月	契約者数		延利用者数		月	契約者数		延利用者数	
	男	女	男	女		男	女	男	女		男	女	男	女
4	3	10	17	77	8	4	10	26	69	12	4	13	27	88
5	3	10	17	71	9	4	10	25	68	1	4	12	26	80
6	3	11	18	73	10	4	11	22	75	2	4	12	24	64
7	4	10	27	76	11	4	13	26	82	3	4	12	27	74
											計	282	897	



(8) 通所介護(デイサービス)利用状況

月	契約者数		延利用者数		月	契約者数		延利用者数		月	契約者数		延利用者数	
	男	女	男	女		男	女	男	女		男	女	男	女
4	5	11	38	92	8	5	11	40	81	12	4	13	32	107
5	5	12	39	91	9	5	11	39	83	1	4	14	30	96
6	5	12	40	93	10	4	12	31	93	2	4	14	32	100
7	5	11	46	88	11	4	13	28	96	3	4	14	32	116
											計	427	1136	

(9) 訪問看護(訪看)利用状況

月	契約者数		延利用者数		月	契約者数		延利用者数		月	契約者数		延利用者数	
	男	女	男	女		男	女	男	女		男	女	男	女
4	1	2	4	6	8	1	2	2	6	12	0	2	0	7
5	1	2	4	6	9	1	2	2	7	1	0	2	0	6
6	0	2	0	7	10	1	2	2	6	2	0	2	0	6
7	0	2	0	6	11	1	2	2	6	3	0	2	0	5
											計	16	74	

10 給食

(1) 給食状況の各月平均

月	御飯	お粥	刻み	ミキサー	月	御飯	お粥	刻み	ミキサー	月	御飯	お粥	刻み	ミキサー
4	36	8	4	2	8	37	8	5	2	12	37	7	5	1
5	37	8	5	2	9	36	8	5	1	1	39	7	5	1
6	37	8	5	2	10	38	7	6	1	2	40	7	6	1
7	39	8	5	2	11	35	7	6	1	3	37	8	5	2

(2) 行事食とメニュー

行事名	実施月日	メニュー
端午の節句 誕生会	4月30日	・あさり御飯・清汁・天ぷら・おひたし・たくあん・柏餅
夏祭り会	7月30日	・太巻き寿司・焼きそば・やきとり・辛子漬け・焼き野菜 ・フルーツポンチ・枝豆・とうもろこし・ミニお好み焼き
敬老会 誕生会	9月17日	・赤飯・清汁・刺身・含め煮・茶碗蒸し・たくあん・巨峰 ・メロン・紅白饅頭

行事名	実施月日	メニュー
芋の子会	10月7日	・松茸ご飯・芋の子汁・辛し和え・たくあん・柿
誕生日会	11月11日	・握り寿司・清汁・なすの煮びたし・茶碗蒸し・芋羊羹
クリスマス会忘年会	12月24日	・握り寿司・コーンスープ・ナポリタン ・フライドポテト・コールスローサラダ ・カニ甲羅グラタン・フルーツ・ケーキ
新年会 誕生日会	1月6日	・餅(くるみ餅・あんこ餅・ずんだ餅)・お雑煮・おろし和え ・だて巻き・栗きんとん・紅白かまぼこ・野沢菜漬・みかん
節分会	2月3日	・太巻き寿司・セリ鍋・浅漬け・ミカン・甘納豆
ひな祭り会 誕生日会	3月3日	・ちらし寿司・清汁・つばみ菜おひたし・含め煮 ・茶碗蒸し・桜大根漬・甘酒・桜餅・オレンジ

### (3)食中毒防止対策の一環として取り組む居室見回り

#### 点検日と点検時間及び点検場所

回	点検実施日時	点検場所	点検実施者	点検内容	備考
1	令和3年6月23日 15:00～	2・3階居室	栄養士 調理員	①冷蔵庫内部とその周辺 ②レンジ・流し台とその周辺 ③その他	事前連絡なし
2	令和3年9月23日 15:00～	2・3階居室	栄養士 調理員	①冷蔵庫内部とその周辺 ②レンジ・流し台とその周辺 ③その他	事前連絡なし
3	令和4年3月31日 15:00～	2・3階居室	栄養士 調理員	①冷蔵庫内部とその周辺 ②レンジ・流し台とその周辺 ③その他	事前連絡なし

#### ①結果と指導

ア、賞味期限の過ぎているもの、特に生鮮食品の鮮度の落ちているものの等食するには不相当と思われるものについては、本人とよく話し合い、その、了解のもと回収し処分した。

イ、食品や生ものについては、その保存方法を説明し、購入する際の留意点を説き喚起を促した。

ウ、冷蔵庫内の汚れや霜、またレンジ、流し台周辺の汚れについても、清掃の方法を実施指導した。

#### ②考察

入居者の方々も回を重ねるごとに「居室点検」の目的、趣旨を理解し協力的になっている。特に冷蔵庫内が清潔に保たれており、食品管理も徹底されてきている。

### (4)食堂の席替えについて

入居者各自の身体状況等を考慮して、席替えを随時行った。

(一般、特定入居者実施)

(5) コロナウイルス対策について

コロナウイルス対策として、食堂内の座席において、アクリル板の設置を行っている。  
アクリル板の消毒及び、食堂内の換気を行っている。

(6) 嗜好調査結果

<食事形態内訳>

	御飯	お粥
ミキサー食	0	1
刻み食	0	5
スライス食	8	0
普通食	31	0

<治療食内訳>

塩分制限食	7
カリウム制限食	2
カロリー制限食	8
その他の制限食	7
代替え対応者	26

## 嗜好調査結果アンケート結果

### 主食について

1) 量はいかがですか？

①多い	②丁度良い	③少ない
9	34	2

2) 温度はいかがですか？

①熱い	②丁度良い	③ぬるい
0	45	0

3) かたさはいかがですか？

①かたい	②丁度良い	③柔らかい
2	41	2

### おかずについて

1) 量はいかがですか？

①多い	②丁度良い	③少ない
7	36	2

2) 温度はいかがですか？

①熱い	②丁度良い	③ぬるい
0	40	5

3) かたさはいかがですか？

①かたい	②丁度良い	③柔らかい
3	42	0

4) 味付けはいかがですか？

①濃い	②丁度良い	③うすい
2	41	2

5)盛り付けはいかがですか？

①良い	②ふつう	③悪い
39	6	0

現在のお食事に満足していますか？

①満足	②やや満足	③ふつう	④やや不満	⑤不満
40	3	1	0	1

# 特定施設入居者生活介護及び介護予防特定施設入居者生活介護

## 1、入居者の状況

### (1) 入居者の推移（月末在居者数）

令和4年3月31日現在

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成28年度	20	20	20	20	20	19	18	20	18	20	20	20	235
平成29年度	20	20	20	20	19	20	20	20	20	20	20	19	238
平成30年度	20	20	19	19	19	19	19	18	19	20	20	19	231
平成31年度	19	20	20	20	20	20	20	20	19	20	19	20	237
令和2年度	18	18	18	19	20	20	19	18	19	20	20	20	229
令和3年度	20	19	20	20	20	19	20	20	20	20	20	20	238

### (2) 令和3年度入退居の動向及び退居理由

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入居者数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
退居者数	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3

### ※ 退居の理由

理 由	人数	%
自宅・自宅周辺・その他への転居	0	0.0%
他施設へ異動	1	33.3%
長期入院	1	33.3%
死亡	1	33.3%

### (3) 年齢別入居者数と平均年齢

令和4年3月31日現在

	60～ 64	65～ 69	70～ 74	75～ 79	80～ 84	85～ 89	90～ 94	95～ 99	100 ～	計	平均
男	0	2	1	0	1	2	0	0	0	6	77.00歳
女	0	0	0	1	3	1	5	3	1	14	90.36歳
計	0	2	1	1	4	3	5	3	1	20	86.35歳
%	0.0%	10.0%	5.0%	5.0%	20.0%	15.0%	25.0%	15.0%	5.0%	100.0%	

最高 105歳

最低 65歳

## (4) 入居者の介護認定階層と認定者数

令和4年3月31日現在

階層	介護度							計
	支援Ⅰ	支援Ⅱ	介護Ⅰ	介護Ⅱ	介護Ⅲ	介護Ⅳ	介護Ⅴ	
人数								
男性	0	1	1	2	2	0	0	6
女性	1	1	3	3	2	3	1	14
計	1 5.0%	2 10.0%	4 20.0%	5 25.0%	4 20.0%	3 15.0%	1 5.0%	20

## (5) 介護保険認定状況（令和3年度）

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	%
	要支援Ⅰ	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女		0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10	
計		0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10	
要支援Ⅱ	男	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	6	12.6%
	女	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	
	計	2	2	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	30	
要介護Ⅰ	男	1	1	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	14	24.7%
	女	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	45	
	計	5	5	5	5	5	5	6	6	5	4	4	4	59	
要介護Ⅱ	男	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	27.2%
	女	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3	3	41	
	計	6	6	6	6	6	5	5	5	5	5	5	5	65	
要介護Ⅲ	男	1	1	1	2	1	1	1	1	2	2	2	2	17	16.7%
	女	2	2	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2	23	
	計	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	40	
要介護Ⅳ	男	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	13.0%
	女	3	3	2	1	2	2	2	2	2	3	3	3	28	
	計	4	4	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	31	
要介護Ⅴ	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1.7%
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	4	
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	4	
合計	男	5	5	5	7	5	5	6	6	5	5	5	5	64	100%
	女	15	15	15	13	15	14	14	14	15	15	15	15	175	
	計	20	20	20	20	20	19	20	20	20	20	20	20	239	

## 2、通院状況

令和4年3月31日現在

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	12	8	12	7	9	5	13	10	10	7	9	8	110
延べ数	13	13	18	11	15	8	16	15	17	9	9	10	154

### 3、入院状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	2	1	0	1	2	3	1	4	6	1	1	2	24
延べ数	28	10	0	8	3	68	4	50	51	6	9	35	272

### 4、アクティビティ参加状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開催日数	7	6	8	7	3	1	7	3	4	5	3	2	56
延べ人数	60	43	74	49	26	1	52	17	34	57	34	16	463
平均	8.6	7.2	9.3	7.0	8.7	1.0	7.4	5.7	8.5	11.4	11.3	8.0	8.3

\*お茶会への参加者も含まれます。

\*今年度はコロナ感染予防のため、実施回数は減っております。

### 5、買物代行日の利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
買物代行	32	33	36	35	36	16	34	38	39	37	35	33	404

\*買物代行日は平均月2回隔週で実施

### 6、事業実施結果

事業開始後10年を経過しており、令和3年度を振り返ると稼働率は約99.2%となっており稼働率は上がっております。

この一年間の新規入居者は1名、退居者は3名であり、比較的動きの少ない年度でした。退居理由は医療依存度増加による病院入院退居、死亡退居、他施設への移動等でした。

入居者の平均年齢は86.3歳となり、65歳～105歳までの年齢差も40歳と、ひらきが出ております。

通院数や入院数は前年度より少なくなり、訪問診療の定着と医療的にも安定している事が理由と思われまます。

介護支援状況については全体的に利用者の介護度が上がってきていることから、サービスプランの見直しや必要な設備の補充、職員の業務内容の見直しなどの課題も多く全職員で話し合いながら進めております。

サービス内容についてはケアマネージャを中心に随時ケアカンファレンスを実施し、統一したサービスが提供できるように心がけております。

施設と入居者や家族との信頼関係や施設への理解と協力をいただくため、広報誌『ロイヤル通信』を発行したり、日々のバイタル測定、食事、排泄状況、居室担当による月のまとめを毎月送付しております。

今年度もコロナ感染対策でマスクの着用、手洗い、手指消毒の徹底、施設環境整備においては、玄関に手洗い場の設置、食堂テーブルの亚克力板設置での飛沫予防対策等を実施。リモート面会は、月に2～3組のご利用あり、顔も見れ、お互いの様子がわかり好評です。

職員一同、入居者が安全に安心して生活できるように心のこもった介護をするよう努めました。





一関デイサービスセンター



# 令和3年度 一関ディサービスセンター 事業報告

## 1、事業所の開設

平成9年4月1日  
社会福祉法人 仁愛会 一関ロイヤルハウスの併設施設として開設

## 2、事業所の指定

- 介護保険 指定居宅サービス事業所  
通所介護 平成12年4月1日 指定 岩手県0370900094
  - 一関市介護予防・日常生活支援総合事業  
通所型サービス【現行相当サービス】 指定
  - 生活保護法指定介護機関指定 平成12年4月1日
  - 社会福祉法人による利用者負担減免事業所指定 平成12年4月1日
  - 一関市生きがい老人デイサービス事業所指定 平成12年4月1日
- (注) 上記の生きがい老人デイサービス事業は、令和2年度をもって事業廃止。

## 3、事業所の概要

機能訓練・食堂兼ホール・特別浴室・トイレ・玄関ホール  
鉄筋コンクリート平屋建 延べ面積 228.8㎡  
平成8年8月12日着工 平成9年1月20日完成

和室(静養室)  
鉄筋コンクリート平屋建 延べ面積 44.8㎡  
平成10年10月12日着工 平成11年1月20日完成

合計延べ面積 272.6㎡

## 4、事業の目的

介護保険法令の趣旨にしたがって、利用者が可能な限りその居宅において、その有する機能に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう、必要な日常生活の援助及び機能訓練を行うことにより、利用者の社会的孤立感の解消及び心身機能の維持並びに利用者家族の心身の負担軽減等を目的とする。

## 5、通所介護・介護予防・日常生活支援総合事業・通所型サービス【現行相当サービス】

- ① 営業日 月曜日から土曜日までの週6日間
- ② 休業日 日曜日・年末年始4日間・夏期休業2日間
- ③ 営業時間 午前8時00分から午後6時00分  
その内 実際の標準的な利用者受入時間は、午前9時15分から、午後3時40分まで。
- ④ 利用定員 1日40名
- ⑤ 提供サービス 送迎・健康チェック・入浴・食事・静養・個別機能訓練・
- ⑥ 利用料金 介護保険該当利用者については、各利用者の該当する介護給付費の1割若しくは2割、その他給食材料費代600円(本人負担分)
- ⑦ 送迎車両  
ワゴン(リフト有) (5台) 定員10名  
(車椅子2台を含む。)  
ワゴン(リフト無) (2台) 定員8名  
軽自動車 (1台) 定員4名  
軽自動車(福祉車両・スロープ有)  
(車椅子1台を含む。)

※ 一関地区交通安全協会への会員加入継続を行うと共に、安全運転管理者講習会等にも積極的に受講し、事業所及び職員への安全運転に関する指導や意識改革に務めた。

## 6、職員配置及び勤務体制

### 【指定介護サービスの指定基準を満たす職員配置】

職 種 名	利用者定員40名の基準
管 理 者	1
生 活 相 談 員	1
看 護 職 員	1
介 護 職 員	6

職 種 名	勤 務 形 態	備 考
管 理 者	常勤 生活相談員兼務	1名
生 活 相 談 員	介護職員兼務	1名
生 活 相 談 員	事務職員兼務	1名
看 護 職 員	機能訓練指導員兼務	3名
介 護 職 員	生活相談員兼務	11名 うち非常勤職員4名
調 理 職 員	常勤 一関ロイヤルハウス調理員兼務	2名 うち非常勤職員1名

## 7、防災対策

消防法第8条第2項に基づき消防計画を策定し、当事業所における防火管理必要事項を定め、火災、震災、その他の非常災害等に対する業務について、防災予防対策を講じると共に、利用者・職員等の人命の安全と事業所の防災予防対策の強化を図ると共に、利用者や職員への防災意識の高揚に努めた。

- (1) 防災管理組織 火災・地震等の災害予防のための組織
- (2) 防災予防措置 火気等の使用制限及び遵守事項の設定、建物の安全確保、出火防止
- (3) 消防用設備の点検 火災報知設備、誘導灯、スプリンクラー、消火栓、消火器具、防火戸等
- (4) 防災教育の実施 消防計画、火災・震災時対応マニュアルの周知
- (5) 防災訓練の実施結果等について
  - ① 利用者や職員に対し、火災や地震などの多様な災害を想定し、避難誘導の強化に努めた。
  - ② 非常時における職員等の緊急連絡体制の確認及び強化に努めた。

防災訓練実施日	防災訓練の内容	参加者
令和3年10月22日	総合避難訓練（ロイヤル・デイ合同訓練）	入居者・職員合計48名
令和3年3月25日	地震想定避難訓練（ロイヤル・デイ合同訓練）	入居者・職員合計42名
令和3年10月7日	デイ／非常通報訓練（19：30発令）⇒（19：44終了）	職員15名
令和3年10月29日	デイ／避難・消火訓練（14：15発令）⇒（14：45終了）	利用者・職員50名

## 8、職員研修・会議

	職員研修・会議（内部及び外部等）	場 所	参 加 者
令和3年5月28日	岩手県高齢者福祉施設協議会 幹事会 (webによる会議開催)	一関ロイヤルハウス (会議室)	小野寺 管理者
令和3年7月29日	全国老人福祉施設協議会主催・オンライン研修会 (webによる会議開催)	一関ロイヤルハウス (会議室)	小野寺 管理者
令和3年9月24日	令和3年度介護施設・事業者等におけるBCP作成支援 研修会 (webによる研修会開催)	一関ロイヤルハウス (施設長室)	小野寺 管理者 七田 事務員
令和3年11月8日	【内部研修】 『福祉車両の安全運転及び操作等に関する安全運転 講習会』 講 師 一関デイサービスセンター 安全運転管理者 小野寺 良一	一関デイサービス センター (ホール)	一関デイサービスセンター (職員13名参加)
令和3年12月24日	【法人内研修】 『男性職員の育児休業の取得について』 講 師 社会福祉法人 仁愛会 監事 佐藤 和雄 氏	一関ケアサポート (会議室)	小野寺 管理者
令和4年2月4日	岩手県高齢者福祉施設協議会 調査研究委員会 (webによる会議開催)	一関ロイヤルハウス (会議室)	小野寺 管理者
令和4年2月8日	【内部研修】 『救命救急職員研修会』 講 師 社会福祉法人 仁愛会 理事長 兼 医師 長澤 敏明 氏	一関ロイヤルハウス (ホール)	一関デイサービスセンター (職員10名参加)
令和4年2月15日	【内部研修】 『救命救急職員研修会』 講 師 社会福祉法人 仁愛会 理事長 兼 医師 長澤 敏明 氏	一関ロイヤルハウス (ホール)	一関デイサービスセンター (職員6名参加)

## 9、令和3年度 利用者の状況

### (1) 利用者の要介護度別・年間利用人数（実人数）

	介護予防・日常生活支援総合事業【通所介護サービス（現行相当）】									通所介護															合計				
	事業対象者			要支援1			要支援2			要介護1			要介護2			要介護3			要介護4			要介護5							
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
4月	0	2	2	3	5	8	2	7	9	6	14	20	10	19	29	3	6	9	6	5	11	1	2	3	31	60	91		
5月	0	2	2	2	5	7	2	7	9	6	15	21	10	20	30	3	5	8	6	5	11	1	2	3	30	61	91		
6月	0	2	2	3	4	7	2	6	8	6	17	23	10	18	28	2	5	7	7	5	12	1	2	3	31	59	90		
7月	0	2	2	2	5	7	3	3	6	6	19	25	11	17	28	3	6	9	6	5	11	1	2	3	32	59	91		
8月	0	2	2	2	4	6	3	5	8	6	19	25	11	16	27	2	5	7	6	6	12	1	2	3	31	59	90		
9月	0	2	2	2	4	6	3	5	8	6	17	23	10	17	27	3	5	8	6	6	12	1	2	3	31	58	89		
10月	0	2	2	2	3	5	3	5	8	6	17	23	10	17	27	3	6	9	6	4	10	1	2	3	31	56	87		
11月	0	2	2	1	3	4	4	5	9	6	17	23	8	17	25	4	5	9	6	4	10	1	2	3	30	55	85		
12月	0	2	2	1	3	4	4	4	8	6	16	22	8	16	24	4	5	9	6	4	10	1	2	3	30	52	82		
1月	0	2	2	1	3	4	4	5	9	5	15	20	9	16	25	4	4	8	5	4	9	1	2	3	29	51	80		
2月	0	2	2	1	3	4	4	5	9	5	13	18	9	17	26	3	4	7	5	3	8	1	2	3	28	49	77		
3月	0	2	2	1	2	3	4	5	9	7	15	22	8	19	27	4	3	7	5	3	8	1	2	3	30	51	81		
合計	0	24	24	21	44	65	38	62	100	71	194	265	114	209	323	38	59	97	70	54	124	12	24	36	364	670	1034		
構成比	2.3%			6.3%			9.7%			25.6%			31.2%			9.4%			12.0%			3.5%			100%				

### (2) 利用者の要介護度別・年間利用者数（延人数）

開所日数	介護予防・日常生活支援総合事業【通所介護サービス（現行相当）】									通所介護															合計				
	事業対象者			要支援1			要支援2			要介護1			要介護2			要介護3			要介護4			要介護5							
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
24	4月	0	10	10	13	19	32	18	52	70	31	136	167	82	182	264	40	45	85	48	66	114	8	17	25	240	527	767	
27	5月	0	8	8	8	17	25	16	48	64	34	133	167	75	202	277	46	35	81	69	68	137	8	17	25	256	528	784	
26	6月	0	8	8	14	19	33	16	38	54	34	148	182	79	176	255	34	35	69	70	70	140	7	17	24	254	511	765	
26	7月	0	10	10	9	17	26	18	27	45	37	167	204	91	175	266	39	47	86	75	70	145	8	18	26	277	531	808	
25	8月	0	8	8	7	14	21	20	37	57	30	159	189	80	154	234	26	43	69	68	66	134	8	16	24	239	497	736	
25	9月	0	9	9	8	17	25	25	33	58	33	148	181	83	172	255	28	45	73	69	66	135	8	16	24	254	506	760	
27	10月	0	7	7	9	9	18	26	43	69	31	133	164	78	169	247	32	52	84	68	60	128	6	18	24	250	491	741	
26	11月	0	8	8	5	11	16	29	39	68	29	144	173	67	178	245	44	39	83	72	58	130	5	16	21	251	493	744	
25	12月	0	9	9	3	12	15	28	32	60	34	137	171	62	176	238	43	36	79	55	56	111	8	16	24	233	474	707	
24	1月	0	8	8	3	9	12	25	39	64	22	119	141	65	164	229	40	35	75	50	48	98	4	16	20	209	438	647	
24	2月	0	8	8	4	10	14	23	38	61	19	108	127	64	170	234	31	28	59	54	42	96	4	12	16	199	416	615	
26	3月	0	10	10	5	9	14	28	41	69	39	142	181	66	183	249	38	26	64	56	48	104	5	10	15	237	469	706	
	合計	0	103	103	88	163	251	272	467	739	373	1674	2047	892	2101	2993	441	466	907	754	718	1472	79	189	268	2899	5881	8780	
	構成比	1.2%			2.9%			8.4%			23.3%			34.1%			10.3%			16.8%			3.1%			100%			

## (3) 新規利用契約者数 (内訳)

(令和4年3月31日現在)

	事業 対象者	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
男	0	0	0	2	2	1	0	0	5
女	0	3	1	5	3	0	0	0	12
合計	0	3	1	7	5	1	0	0	17
構成比	0%	18%	6%	41%	29%	6%	0%	0%	100%

## (4) 利用契約終了者数 (内訳)

(令和4年3月31日現在)

	施設入所	都 合	自宅静養 (体力低下等)	死 亡	その他	合計
男	1	0	4	2	0	7
女	10	3	3	3	1	20
合計	11	3	7	5	1	27
構成比	40.7%	11.1%	26.0%	18.5%	3.7%	100%

## (5) 居宅介護支援事業所別利用状況 (内訳)

(令和4年3月31日現在)

	仁愛会 支援事業所	西部地域広域包括 支援事業所	なのはな 支援事業所	JAもちっこ 支援事業所	福光園 支援事業所	明生園 支援事業所	さくらまち包括 支援事業所	一関病院 支援事業所
男	8	1	3	2	4	4	3	2
女	11	3	10	4	4	2	2	0
合計	19	4	13	6	8	6	5	2
構成比	22.9%	4.8%	15.7%	7.2%	9.6%	7.2%	6.0%	2.4%
	ツクイ 支援事業所	いこい 支援事業所	シルバーヘルス 支援事業所	街なか 支援事業所	※その他 支援事業所	合計		
男	1	1	0	0	1	30		
女	5	3	3	1	5	53		
合計	6	4	3	1	6	83		
構成比	7.2%	4.8%	3.6%	1.2%	7.2%	100%		

※ その他の居宅介護支援事業所等についての利用状況(内訳)は、下記の通り

関生園(1名)・あゆみ(1名)・さくら(1名)・ひらか(2名)・ニチイ(1名)

## (6) 地区別登録者数 (内訳)

(令和4年3月31日現在)

	山目	ロイヤル	真柴	萩荘	赤荻	舞川	中里	真 滝 弥 栄	三 関 関が丘	台 町 南 町	その他	合計
男	6	1	5	6	0	0	0	3	4	2	3	30
女	14	6	5	8	6	3	3	4	2	0	2	53
合計	20	7	10	14	6	3	3	7	6	2	5	83
構成比	24.1%	8.4%	12.0%	16.9%	7.2%	3.6%	3.6%	8.4%	7.2%	2.4%	6.0%	100%

## (7) 月当たりのサービス利用実績回数 (内訳)

(令和4年3月の利用実績回数)

	1回～ 3回	4回～ 6回	7回～ 9回	10回～ 12回	13回～ 15回	16回～ 18回	19回～ 21回	22回～	合計
男	2	10	11	3	3	0	1	0	30
女	5	14	16	4	6	4	2	2	53
合計	7	24	27	7	9	4	3	2	83
構成比	8.4%	28.9%	32.5%	8.4%	10.8%	4.8%	3.6%	2.4%	100%

月当たりのサービス利用実績回数	
最低利用回数	1回
最高利用回数	23回

## (8) 年齢別登録者数 (内訳)

(令和4年3月31日現在)

	～64歳	65歳～ 70歳	71歳～ 75歳	76歳～ 80歳	81歳～ 85歳	86歳～ 90歳	91歳～ 95歳	96歳～	合計
男	0	3	4	4	4	11	4	0	30
女	0	2	1	1	5	17	22	5	53
合計	0	5	5	5	9	28	26	5	83
構成比	0.0%	6.0%	6.0%	6.0%	10.8%	33.7%	31.3%	6.0%	100%

最年長	男	94歳	女	98歳
最年少	男	66歳	女	70歳

## (9) 世帯別登録者数 (内訳)

(令和4年3月31日現在)

	家 同	族 居	老 夫 婦	独 居	ロイヤル 入居者	その 他 施 設	合計
男	17	2	5	1	5	30	
女	35	3	4	7	4	53	
合計	52	5	9	8	9	83	
構成比	62.7%	6.0%	10.8%	9.6%	10.8%	100%	

## (10) 介護サービス提供内容

## ① 入浴実施状況

(令和4年3月利用登録者内訳)

	一般入浴	特殊入浴	入浴無し	合計
男	22	7	1	30
女	47	4	2	53
合計	69	11	3	83
構成比	83.1%	13.3%	3.6%	100%

※ 入浴無しの3名は、本人からの希望によるものです。



② 食事提供状況

《 対象期間／提供者延べ人員 》

令和4年3月25日（金）～ 令和4年3月31日（木）

	主 食						合 計		
	米 飯			粥					
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
金	6	16	22	1	3	4	7	19	26
土	5	18	23	2	2	4	7	20	27
月	6	15	21	3	2	5	9	17	26
火	5	17	22	2	3	5	7	20	27
水	9	15	24	3	1	4	12	16	28
木	5	16	21	2	3	5	7	19	26
合計	36	97	133	13	14	27	49	111	160
構成比	83.1%			16.9%			100%		

	副 食									合 計		
	普通食			刻み食			ミキサー					
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
金	4	19	36	2	0	2	1	0	1	7	19	26
土	5	18	23	2	2	4	0	0	0	7	20	27
月	5	21	26	3	2	5	1	0	1	9	17	26
火	9	24	33	0	3	3	1	0	1	7	20	27
水	12	22	34	4	2	6	1	0	1	12	16	28
木	10	24	34	1	2	3	1	0	1	7	19	26
合計	45	128	132	12	11	23	5	0	5	49	111	160
構成比	82.5%			14.4%			3.1%			100%		

## 10、行事献立表

	行 事	実施日	献 立 内 容
5月	4・5月誕生会	17日～ 21日	鯛めし、茶そば、 天ぷら（海老・アスパラ・たらの芽）、水餃頭、 ほうれん草のおひたし、果物（メロン）、漬物、 お好きな飲み物（ジュース・茶・ビール・酒）、
7月	6・7月誕生会 （兼夏祭会）	12日～ 16日	細巻き寿司・太巻き寿司、いなり、そうめん、 焼き鳥、ミニお好み焼き・枝豆、とうもろこし、 漬物、果物（すいか）、 お好きな飲み物（ジュース・茶・ビール・酒）、 ※ 新型コロナのため、バイキング方式からパック膳方式へ変更
8月	うなぎ会	2日～ 6日	うなぎ蒲焼丼、澄まし汁、酢の物、 漬物、果物（オレンジ）、
9月	8・9月誕生会 （兼敬老会）	10日～ 16日	お赤飯、澄まし汁、刺身、含め煮、茶碗蒸し、 漬物、果物（巨峰・オレンジ）、 お好きな飲み物（ジュース・茶・ビール・酒）、
10月	芋の子会	17日～ 21日	松茸ご飯、芋の子汁、 ハウレンソウのおひたし、漬物、果物（柿・梨 ・リンゴ・オレンジ・キウイフルーツ）
11月	10・11月誕生会	15日～ 19日	栗ご飯、天ぷら（えび天・舞茸・南瓜）、 澄まし汁・春菊のごま合え、漬物、 果物（オレンジ）、芋ようかん、 お好きな飲み物（ジュース・茶・ビール・酒）、 ※ 新型コロナのため、バイキング方式からパック膳方式へ変更
12月	クリスマス会 （兼忘年会）	13日～ 17日	オムライス、コーンスープ、ロストビーフ、 グラタン、2種類のテリーヌ・ピクルス、 ショートケーキ、 お好きな飲み物（ジュース・茶・ビール・酒）、
1月	12・1月誕生会 （兼新年会）	17日～ 21日	竹の子ご飯、あんこう鍋・いくらおろし、 漬物・抹茶ロールケーキ、 お好きな飲み物（ジュース・茶・ビール・酒）、
3月	2・3月誕生会	14日～ 18日	ちらし寿司（サーモン・マグロ・とびっこ・ 錦糸卵・切海苔・きぬさや・甘酢生姜）、 澄まし汁、茶碗蒸し、含め煮、つぼみ菜の おひたし、漬物、果物（オレンジ）、さくら餅、 お好きな飲み物（ジュース・茶・ビール・酒）、

## 11、事業実施内容及び実施結果

- (1) 市内の数多く点在する同業種の通所系介護事業所との厳しい競合、また特別養護老人ホームや老人保健施設等に加え、民間の介護付有料老人ホームなど、大小様々な介護事業所との利用者の競合が年々厳しさを増している現状の中で、通所介護利用者の新規獲得だけでなく、利用者の現状維持・確保さえもままならない状況の中で、新型コロナの影響がそれに追い打ちを掛ける様な厳しい状況が続いております。

これに加えて、当事業所においては、介護・看護職員などの休職者（育児・疾病等による休業者2名）や退職者(1名)等が発生した事に伴い、介護人材の確保が厳しい状況下において、何とか運転手兼介護員(3名)の確保出来たのに加え、新卒者の介護職員(1名)が内定で確保する事が出来た事により、人的な補充だけでなく、業務改善の検討や試行、見直し等を含めて、効率的で働きやすい職場環境づくりに努めた。

当事業所としては、職員会議や諸会議だけではなく、出来るだけ多くの話し合いの機会や時間を設ける事により、利用者、家族、職員等とが共に情報を共有し、相互連携を図りながら、様々な要望や課題解決、介護事故防止対策への積極的な対応に努めた。

利用者や家族等からの苦情解決に向けては、事業所として積極的な取り組みを図るため、新たに『苦情解決対策委員会』を設置するなど、迅速かつ適正な苦情解決の体制整備の構築に努めた。

なお、今年度の苦情、要望等については、3件（利用者2件、家族1件 ⇒ 直接口頭での申し立てが2件、電話での申し立てが1件ありました。その内容としては、⇒ ①職員の待遇に対する不満が1件、②入浴設備等への不満と要望が1件、③当事業所からの文書関係の郵送や連絡先の不徹底に対する不信・不満などがありました。①・②・③については、申し立て内容の確認を行うと共に、関係職員だけでなく、全職員との情報共有及び課題や問題点の洗い出し、またその改善策の周知徹底を図ると同時に、申立者に対しては、謝罪と事実確認を行うと共に、今後の対応説明等を速やかに実施し、申立者の理解と協力をいただき、早期の解決を図った。

- (2) 感染症対策については、昨年度から、デイサービスとロイヤルハウスとの2事業所間で、新たな試みとして感染症予防対策の会議を実施し、インフルエンザの予防接種や新型コロナウイルスの発生に伴う対応など、施設長、管理者、看護師、介護職員、生活相談員等の関係職員が集まり、双方の感染症予防対策の現状確認と、今後の課題や問題点などについての協議や意見交換を行うと共に、情報の共有と感染予防対策の連携協力の強化、職員への意識改革と周知徹底を図るなど、これまでよりもレベルを上げた感染症予防対策の継続的な実施に努めた。また、利用者や家族に対しては、感染予防対策等の周知徹底及び報告・相談・連携を図るため、協力依頼文書を作成・配布し、理解と協力をお願いした。

今年度は、2回程職員が送迎の際に家族に説明の上、直接配布したり、遠方の家族の方には郵送にてお願いした。

また、昨年までの補助金の交付を受けの感染症対策の更なる充実を図るため、今年度は飛沫感染対策の強化を目的に、食堂兼ホール内の全テーブルにアクリル板等を設置するなど、これまで以上の感染防止対策の強化に職員が一丸となり、感染症予防対策の徹底に努めた。今後も、引き続いて利用者や家族、ケアマネ等の関係者の理解と協力をいただきながら、感染症を発症させない、持ち込まない様に感染対策に努力して行きたい。

- (3) 防災対策等については、デイサービスとロイヤルハウスは建物は一体型である事から、本体施設の消防設備、機械設備、建物構造や避難方法等については、お互いにそれぞれの職員同士が情報を共有し、連携・協力が不可欠であり、職員間でどこまで周知され、どのような緊急対応が出来るのかとの不安等もあって、聞き取り確認を行ったところ、それぞれ屋根ごとでの訓練対応を中心に長い間実施されてきた経過があった。

また、開所当時からの職員も殆どいなくなった事から、現状においては、非常時の連携・協力に関しては、運営管理上や職員の入れ替わりなど、様々な状況の変化が起きている事から、それらに即応した合同での防災訓練等の実施が、今後の大きな課題と考える。

- (4) 令和3年度においては、基本報酬と言うよりは、稼働率のアップダウンに影響を受ける結果となった。その理由の一つとしては、介護職員の年度途中での育児休業、疾病による休業者の発生、相談員の退職などを受け、スタッフの人材確保が難しく、人的な補充がすぐに出来ない状況の中で、介護職員等の業務上だけの問題でなく、逆に利用者の受けばず様な結果となってしまった事により、入れ調整をせざるを得ない結果となってしまった事が、収益面や稼働率の関係に大きな影響をもたらす結果となってしまった。利用される

方々も、かなりの高齢者に達しており、持病を抱えている方も多く、体調の変化等も大きい事に加えて、コロナ禍の中で感染するのが怖い・心配だとの事で、家族が利用を控えたりする方もいらっしゃいました。

また、自宅で転倒されてゲガをされた方や体調を崩された方などもおられ、病院に長期入院をされるケースがあったり、状態の悪化・変化等により、入所施設に急遽移られる方おり、このような様々な要因や理由等も重なって、厳しい状況が続いている。

しかしながら、この様な厳しい現状はどこも同じであり、自分達が仕事として、専門職として何をどうしたら良いのか、自分たちの職場や介護の現場を守りたい、現状より良くしたいとの強い想いを持って、自分の立場、職員の目線だけではなく、利用される方々の希望、要望、願いをしっかりと受け止めながら、地に足をつけた介護サービスの提供に、今後も共職員が一丸となって努めたい。